

大学番号：私276

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の設置

届出

九州国際大学 現代ビジネス学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人九州国際大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学事務局大学総務室

職名・氏名 シツ チョウ ミズ カミ ナオ キ
室長 水上 直紀

電話番号 093-671-8910

（夜間） 093-671-8910

F A X 093-671-9035

e-mail mizukami@office.kiu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について
(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

現代ビジネス学部

<地域経済学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	21
5. 教員組織の状況	22
6. 附帯事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	40

<国際社会学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	43
2. 授業科目の概要	47
3. 施設・設備の整備状況、経費	58
4. 既設大学等の状況	59
5. 教員組織の状況	60
6. 附帯事項等に対する履行状況等	75
7. その他全般的事項	76

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人九州国際大学

(2) 大学名

九州国際大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒805-8512
福岡県北九州市八幡東区平野一丁目6番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカノ トシアキ) 高野 利昭 (平成20年2月)	(シバタ タカヒロ) 柴田 高博 (平成30年12月)	体調不良により理事長退任のため 変更年月日：平成30年12月13日 (元)
学長	(ホッタ ヤスジ) 堀田 泰司 (平成23年9月)	(ニシカワ キョウコ) 西川 京子 (平成28年10月)	任期満了のため 変更年月日：平成28年10月1日 (29)
学部長	(オザワ トモハル) 男澤 智治 (平成29年4月)	(ノムラ マサノブ) 野村 政修 (平成30年4月)	一身上の都合により学部長退任のため 変更年月日：平成30年4月1日 (30)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
現代ビジネス学部 地域経済学科 学士（経済学）	経済学関係	4年	250人	— 年次人	1,000人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	250 () [-]	—	250 () [-]	—	250 () [-]	—	— () [-]	—	1.17倍	—倍	
志願者数	487 () [37]	— () [-]	414 () [47]	— () [-]	466 () [75]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
受験者数	486 () [36]	— () [-]	409 () [44]	— () [-]	457 () [72]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
合格者数	427 () [34]	— () [-]	376 () [40]	— () [-]	394 () [30]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
B 入学者数	330 () [27]	— () [-]	267 () [37]	— () [-]	286 () [29]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
入学定員超過率 B/A	1.32		1.06		1.14		—				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	330 [27] (-)	- [-] (-)	267 [37] (-)	- [-] (-)	286 [29] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		308 [20] (-)	- [-] (-)	247 [34] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		282 [18] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	
計	330 [27] (-)		575 [57] (-)		815 [81] (-)		- [-] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	330 人	22 人	平成29年度	22 人	7 人	就学意欲の低下(2人)、他の教育機関への入学・転学(3人)、就職(3人)、家庭の事情(2人)、除籍(9人)、その他(3人)
平成30年度	575 人	42 人	平成29年度	23 人	2 人	就学意欲の低下(2人)、学力不足(3人)、他の教育機関への入学・転学(3人)、就職(2人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、家庭の事情(1人)、除籍(11人)
			平成30年度	19 人	3 人	就学意欲の低下(1人)、学力不足(1人)、他の教育機関への入学・転学(3人)、就職(5人)、学生個人の心身に関する事情(2人)、除籍(6人)、その他(1人)
令和元年度	815 人	4 人	平成29年度	3 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、就職(1人)
			平成30年度	1 人	0 人	その他(1人)
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	— 人	— 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
合 計		68 人		68 人	12 人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{22}{330} = \boxed{6.66} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{42}{575} = \boxed{7.3} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{815} = \boxed{0.49} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<現代ビジネス学部 地域経済学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前	2			12	5		5		8		
	入門セミナーⅡ	1後	2			12	5		5		8		
	情報処理A	1前・後		1		1					1		
	情報処理B	1後		1		1					1		
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		1					5		
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		1					5		
	小計(6科目)	-	4	6	0								
	基礎教育科目群	英語Ⅰ	1前	2			2	1				8	
		英語Ⅱ	1後	2			2	1				8	
		英語(リーディング)	1前・後		2		2	1				4	
		英語(ライティング)	1前・後		2		2	1				3	
		英語(日常英会話)	1前・後		2							2	
		英語(ビジネス英会話)	1前・後		2							2	
		ドイツ語Ⅰ	1前		2							2	
		ドイツ語Ⅱ	1後		2							2	
		ドイツ語Ⅲ	2前		2							1	
		外国語科目	中国語Ⅰ	1前		2			1		1		1
			中国語Ⅱ	1後		2			1		1		1
			中国語Ⅲ	2前		2					1		
			韓国語Ⅰ	1前		2							4
			韓国語Ⅱ	1後		2							4
			韓国語Ⅲ	2前		2							2
インドネシア語Ⅰ			1前		2							2	
インドネシア語Ⅱ			1後		2							2	
インドネシア語Ⅲ			2前		2							1	
日本語Ⅰ			1前		2							1	
日本語Ⅱ		1後		2							1		
日本語Ⅲ		2前		2							1		
日本語Ⅳ		2後		2							1		
小計(22科目)	-	4	40	0									
共通教育科目	学園史	1前		2							1		
	哲学	1前		2							1		
	日本史	1前		2							1		
	外国史	1前・後		2		1							
	日本文学	1前・後		2							1		
	心理学	1前・後		2							1		
	外国文学	2前		2		1					1		
	倫理学	2前・後		2							1		
	教育学	2後		2		1					1		
	知の技法	2後		2							1		
	日本文化	1前		2							1		
小計(11科目)	-	0	22	0									
教養教育科目群	法学	1前・後		2							1		
	経済学	1前・後		2		1	2		1				
	社会学	1前・後		2							1		
	地域連携講座	1後		2		1							
	日本国憲法	2前		2							1		
	人権論	2後		2							1		
	地域学	2前		2					1				
	日本経済	1後		2		1							
	小計(8科目)	-	0	16	0								
	社会	自然科学概論	1前		2							1	
		健康科学	1前・後		2						1	0	
数学		1前・後		2							1		
環境科学		1後		2							1		
小計(4科目)		-	0	8	0								

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前・後	2			5	6		3		1		
	入門セミナーⅡ	1前・後	2			5	6		3		1		
	情報処理A	1前・後		1		1					1		
	情報処理B	1前・後		1		0					1		
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		2					3		
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		2					3		
	小計(6科目)	-	4	6	0								
	基礎教育科目群	英語Ⅰ	1前・後	2			1	1				8	
		英語Ⅱ	1前・後	2			1	1				8	
		英語(リーディング)	1前・後		2		0	0				3	
		英語(ライティング)	1前・後		2		1	0				2	
		英語(日常英会話)	1前・後		2							3	
		英語(ビジネス英会話)	1前・後		2							3	
		ドイツ語Ⅰ	1前・後		2							1	
		ドイツ語Ⅱ	1前・後		2							1	
		ドイツ語Ⅲ	2前		2							1	
		外国語科目	中国語Ⅰ	1前・後		2			0		1		2
			中国語Ⅱ	1前・後		2			0		1		2
			中国語Ⅲ	2前		2					1		
			韓国語Ⅰ	1前・後		2			1				4
			韓国語Ⅱ	1前・後		2		1					3
			韓国語Ⅲ	2前		2							1
インドネシア語Ⅰ			1前・後		2							2	
インドネシア語Ⅱ			1前・後		2							2	
インドネシア語Ⅲ			2前		2							1	
日本語Ⅰ			1前		2							1	
日本語Ⅱ		1後		2							1		
日本語Ⅲ		2前		2							1		
日本語Ⅳ		2後		2							1		
小計(22科目)	-	4	40	0									
共通教育科目	学園史	1前		2			1						
	哲学	1前		2							1		
	日本史	1後		2							1		
	外国史	1前・後		2		0	1						
	日本文学	1前・後		2							1		
	心理学	1前・後		2							1		
	外国文学	2前		2			0				1		
	倫理学	2前・後		2							1		
	教育学	2前		2			0				1		
	知の技法	2後		2							1		
	日本文化	1前		2							1		
小計(11科目)	-	0	22	0									
教養教育科目群	法学	1前・後		2							1		
	経済学	1前・後		2		2	1		1				
	社会学	1後		2							1		
	地域連携講座	1後		2		1							
	日本国憲法	2前		2							1		
	人権論	2後		2							1		
	地域学	2前		2					1				
	日本経済	1後		2		1							
	小計(8科目)	-	0	16	0								
	社会	自然科学概論	1前		2							1	
		健康科学	1前・後		2						2	0	
数学		1前・後		2							1		
環境科学		1後		2							1		
小計(4科目)		-	0	8	0								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共通教育科目	キャリアデザイン	1後	2							1
	キャリアプラン	2前	2							1
	インターンシップ	2通	2							1
	キャリアプラン実践	3後	2							1
	小計(4科目)	-	2	6	0					
	スポーツ実技	1前・後	1					1		2
	海外語学実習	2通	2			1				2
	海外社会実習	2通	2			2				3
	国内社会実習	2通	2			2		1		2
	小計(4科目)	-	0	7	0					
基礎科目群	グローバル経済と生活	1前・後	2			1			1	
	北九州学	1前・後	2			1				1
	ビジネスと簿記	1前・後	2					1		
	ビジネスと法律	2前	2							1
	プラン&プラクティスⅠ	1後	2		2	2		4		3
	プラン&プラクティスⅡ	2前	2		2	2		4		3
	プラン&プラクティスⅢ	2後	2		2	2		4		3
	プラン&プラクティスⅣ	3前	2		2	2		4		3
	小計(8科目)	-	4	12	0					
	小計(8科目)	-	4	12	0					
基礎科目群	ミクロ経済学	1前・後	2					1		
	マーケティング論入門	1前・後	2			1				
	簿記論	1前・後	2					1		
	マネジメント入門	1前・後	2			1				
	マクロ経済学	2前・後	2			1				
	地域経済論入門	2前・後	2			1		1		
	地方財政論	2前	2							1
	国際経済学入門	2前	2							1
	経済政策論	2前	2			1				
	人的資源管理論入門	2前	2			1				
	会計学入門	2前	2			1				
	経営学	2前・後	2			1				
	地域と金融	2前・後	2			1				
	日本経済論	2前・後	2			1				
	財政学入門	2後	2			1				
	統計学入門	2後	2			1				
	労働経済学入門	2後	2					1		
	会計学	2後	2			1				
	経営組織論	2後	2			1				
	企業論入門	2後	2			1				
	外書講読	3前	2			1				
	地域経済論	3後	2			1				
小計(22科目)	-	6	38	0						
専門教育科目	経済学史	2前	2							1
	社会保障論	2前	2					1		
	国際金融論	2後	2			1				
	経済史	2後	2			1				
	経済数学	2後	2			1				1
	環境経済論	2後	2			1				
	国際経済学	2後	2							1
	経済統計	3前	2			1				
	財政学	3前	2			1				
	アジア経済論	3前・後	2			1				
	労働経済学	3後	2					1		
小計(11科目)	-	0	22	0						
コース科目群	マーケティング論	2前	2			1				
	ビジネスプログラミング	2前	1							1
	国際物流論	2後	2			1				
	人的資源管理論	2後	2			1				
	ビジネス実習	2後	1			1				
	企業論	3前	2			1				
	管理会計	3前	2					1		
	経営管理論	3後	2			1				
	ビジネスリーダーシップ論	3後	2			1				
	ビジネスケーススタディ	3後	2			1				
小計(10科目)	-	0	18	0						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共通教育科目	キャリアデザイン	1前・後	2			1				1
	キャリアプラン	2前	2			1				1
	インターンシップ	2通	2							1
	キャリアプラン実践	3後	2			1		1		0
	小計(4科目)	-	2	6	0					
	スポーツ実技	1前・後	1						2	1
	海外語学実習	2通	2			1		1		4
	海外社会実習	2通	2			1				2
	国内社会実習	2通	2			2			0	0
	小計(4科目)	-	0	7	0					
基礎科目群	グローバル経済と生活	1前・後	2			1			1	
	北九州学	1前・後	2			2				0
	ビジネスと簿記	1前・後	2			1		0		
	ビジネスと法律	2前	2							1
	プラン&プラクティスⅠ	1後	2		0	3		1		2
	プラン&プラクティスⅡ	2前	2		0	2		1		2
	プラン&プラクティスⅢ	2後	2		0	3		1		2
	プラン&プラクティスⅣ(休開講)	3前	2		0	2		1		2
	小計(8科目)	-	4	12	0					
	小計(8科目)	-	4	12	0					
基礎科目群	ミクロ経済学	1前・後	2			1		0		
	マーケティング論入門	1前・後	2			1				
	簿記論	1前・後	2			1		0		
	マネジメント入門	1前・後	2			1	1			
	マクロ経済学	2前・後	2			1		2		
	地域経済論入門	2前・後	2			1			1	
	地方財政論	2前・後	2			1				0
	国際経済学入門	2前	2			1				0
	経済政策論	2前・後	2			1				
	人的資源管理論入門	2前	2			0	1			
	会計学入門	2前	2			1				
	経営学	2前・後	2			1				
	地域と金融	2前・後	2			1	0			
	日本経済論	2前・後	2			0	1			
	財政学入門	2前・後	2			1	0			
	統計学入門	2前・後	2			1				
	労働経済学入門	2前・後	2			1		0		
	会計学	2後	2			1				
	経営組織論	2後	2			0				1
	企業論入門	2前・後	2			1				
	外書講読	3前	2			1				
	地域経済論	3後	2			1				
小計(22科目)	-	6	38	0						
専門教育科目	経済学史	2前	2					1		0
	社会保障論	2前	2						1	
	国際金融論	2後	2			1		0		
	経済史	2後	2			0	1			
	経済数学	2後	2			1				1
	環境経済論	2後	2			1				
	国際経済学	2後	2					1		0
	経済統計	3前	2			1				
	財政学	3前	2			1	0			
	アジア経済論	3前・後	2			0	1			
	労働経済学	3後	2			1		0		
小計(11科目)	-	0	22	0						
コース科目群	マーケティング論	2前	2			1				
	ビジネスプログラミング	2前	1							1
	国際物流論	2後	2			1				
	人的資源管理論	2後	2			0	1			
	ビジネス実習	2後	1			1				
	企業論	3前	2			1				
	管理会計	3前	2			1		0		
	経営管理論	3後	2			0				1
	ビジネスリーダーシップ論	3後	2			1				
	ビジネスケーススタディ	3後	2			1				
小計(10科目)	-	0	18	0						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門教育科目	地域づくりコース	地域づくり論	2前	2		1					
		地域政策論	2後	2					1		
		都市経営論	2後	2					1		
		地域づくり実習Ⅰ	2通	2		2			1		
		地域コミュニティ論	3前	2		1					
		地域調査法	3後	2		1					
		地域づくり実習Ⅱ	3通	2		1			1		
	小計(7科目)	-	0	14	0						
	観光ビジネスコース	観光概論	2前	2		1					
		ホテルマネジメント論	2前	2		1					
		対人コミュニケーション論	2前	2		1					
		観光ビジネス論	2後	2		1					
		観光マーケティング論	2後	2		1					
		ホスピタリティ・マネジメント	3前	2		1					
		観光調査法	3後	2		1					
	小計(7科目)	-	0	14	0						
	スポーツマネジメントコース	コーチング論	2前	2							1
		スポーツ方法学	2後	2					1		
		スポーツと地域環境	2後	2		1					
		イベントプランニング(隔年開講)	2通	2		1			1		
		スポーツ社会学	3前	2							1
		スポーツ経営学	3後	2					1		
		スポーツ心理学	3後	2							1
	小計(7科目)	-	0	14	0						
	関連科目群	ビジネスマナー	1前	2							1
		法学概論	1後	2							2
		民法総則	1後	2							1
		憲法Ⅰ	1後	2							1
		憲法Ⅱ	2前	2							1
		PC TOEIC TrainingⅠ	2前	2							2
		PC TOEIC TrainingⅡ	2後	2							2
		Advanced TOEICⅠ	2前	2							1
		Advanced TOEICⅡ	2後	2							1
ファシリテーション実践		2前	2							2	
国際社会学		2前	2							1	
国際政治学Ⅰ		3前	2							1	
国際政治学Ⅱ		3後	2							1	
国際法		3後	2							1	
小計(14科目)	-	0	28	0							
演習群	専門演習Ⅰ	2前	2		11	4		4			
	専門演習Ⅱ	2後	2		11	4		4			
	専門演習Ⅲ	3前	2		11	4		4			
	専門演習Ⅳ	3後	2		11	4		4			
	卒業研究	4通	4		11	4		4			
小計(5科目)	-	12	0	0							
特別教育科目	バスケットボール	2前	1					1			
	バレー	2前	1							1	
	テニス	2前	1							1	
	バドミントン	2後	1							1	
	ジョギング・ウォーキング	2後	1							1	
	サッカー	2後	1							1	
	発育発達論	2後	2					1			
	スキー(隔年開講)	2通	1					1		1	
	キャンプ(隔年開講)	2通	1					1		1	
	体カトレーニング論	3前	2					1			
	レクリエーション実技	3後	1							1	
	体育指導演習	3後	2							1	
小計(12科目)	-	0	15	0							
合計(162科目)	-	32	280	0							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門教育科目	地域づくりコース	地域づくり論	2前	2		1					
		地域政策論	2後	2					1		
		都市経営論	2後	2					0		1
		地域づくり実習Ⅰ	2通	2		1			1		
		地域コミュニティ論	3前	2		1					
		地域調査法	3後	2		1					
		地域づくり実習Ⅱ	3通	2		1			1		
	小計(7科目)	-	0	14	0						
	観光ビジネスコース	観光概論	2前	2		1					
		ホテルマネジメント論	2前	2		1					
		対人コミュニケーション論	2前	2		1					
		観光ビジネス論	2後	2		1					
		観光マーケティング論	2後	2		1					
		ホスピタリティ・マネジメント	3前	2		1					
		観光調査法	3後	2		1					
	小計(7科目)	-	0	14	0						
	スポーツマネジメントコース	コーチング論	2前	2							1
		スポーツ方法学	2後	2							1
		スポーツと地域環境	2後	2		1					
		イベントプランニング(隔年開講)	2通	2		1					1
		スポーツ社会学	3前	2							1
		スポーツ経営学	3後	2							1
		スポーツ心理学	3後	2							1
	小計(7科目)	-	0	14	0						
	関連科目群	ビジネスマナー	1前	2							1
		法学概論	1後	2							1
		民法総則	1後	2							1
		憲法Ⅰ	1後	2							1
		憲法Ⅱ	2前	2							1
		PC TOEIC TrainingⅠ	2前	2							1
		PC TOEIC TrainingⅡ	2後	2							1
		Advanced TOEICⅠ	2前	2							1
		Advanced TOEICⅡ	2後	2							1
ファシリテーション実践		2前	2							1	
国際社会学		2前	2							1	
国際政治学Ⅰ		3前	2							1	
国際政治学Ⅱ		3後	2							1	
国際法		3後	2							1	
小計(14科目)	-	0	28	0							
演習群	専門演習Ⅰ	2前	2				8	6		3	
	専門演習Ⅱ	2後	2				8	6		3	
	専門演習Ⅲ	3前	2				11	5		4	
	専門演習Ⅳ	3後	2				11	5		4	
	卒業研究	4通	4				11	4		4	
小計(5科目)	-	12	0	0							
特別教育科目	バスケットボール	2前	1							1	
	バレー	2前	1							1	
	テニス	2前	1							1	
	バドミントン	2後	1							1	
	ジョギング・ウォーキング	2後	1							1	
	サッカー	2後	1							1	
	発育発達論	2後	2							1	
	スキー(隔年開講)	2通	1							1	
	キャンプ(隔年開講)	2通	1							1	
	体カトレーニング論	3前	2							1	
	レクリエーション実技	3後	1							1	
	体育指導演習	3後	2							1	
小計(12科目)	-	0	15	0							
合計(162科目)	-	32	280	0							

卒業要件及び履修方法

- ・現代ビジネス学部地域経済学科教育課程表より、124単位を修得すること。
- ・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
- ・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
- ・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。なお、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
- ・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
- ・基幹科目群より、「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」及び「地域経済論入門」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
- ・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
- また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位10単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
- ・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
- ・現代ビジネス学部地域経済学科開設の全ての授業科目（既に修得した授業科目を除く）から自由履修単位として4単位選択修得すること。
（履修科目の登録の上限：24単位（学期）・48単位（年間））

卒業要件及び履修方法

- ・現代ビジネス学部地域経済学科教育課程表より、124単位を修得すること。
- ・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
- ・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
- ・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。なお、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
- ・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
- ・基幹科目群より、「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」及び「地域経済論入門」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
- ・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
- また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位10単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
- ・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
- ・現代ビジネス学部地域経済学科開設の全ての授業科目（既に修得した授業科目を除く）から自由履修単位として4単位選択修得すること。
（履修科目の登録の上限：24単位（学期）・48単位（年間））

【平成29年度】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前	2			8	5		2		1	
	入門セミナーⅡ	1後	2			8	5		2		1	
	情報処理A	1前・後		1		1					1	
	情報処理B	1後		1		0					1	
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		1					4	
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		1					5	
	小計(6科目)	-	4	6	0							
	英語Ⅰ	1前・後		2		1	1					7
	英語Ⅱ	1後		2		1	1					7
	英語(リーディング)	1前・後		2		1	0					3
	英語(ライティング)	1前・後		2		2	1					3
	英語(日常英会話)	1前・後		2		1						3
	英語(ビジネス英会話)	1前・後		2		1						2
	ドイツ語Ⅰ	1前・後		2								1
	ドイツ語Ⅱ	1後		2								1
	ドイツ語Ⅲ	2前		2								1
	中国語Ⅰ	1前・後		2			1		1			1
	中国語Ⅱ	1後		2			1		1			1
	中国語Ⅲ	2前		2					1			1
	韓国語Ⅰ	1前・後		2		1						4
	韓国語Ⅱ	1後		2		1						3
	韓国語Ⅲ	2前		2								2
インドネシア語Ⅰ	1前・後		2								2	
インドネシア語Ⅱ	1後		2								2	
インドネシア語Ⅲ	2前		2								1	
日本語Ⅰ	1前		2								1	
日本語Ⅱ	1後		2								1	
日本語Ⅲ	2前		2								1	
日本語Ⅳ	2後		2								1	
小計(22科目)	-	4	40	0								
共通教育科目	学園史	1前	2			1						
	哲学	1前	2								1	
	日本史	1前	2								1	
	外国史	1前・後		2		1						
	日本文学	1前・後		2							1	
	心理学	1前・後		2							1	
	外国文学	2前		2			1				1	
	倫理学	2前・後		2							1	
	教育学	2後		2			1				1	
	知の技法	2後		2							1	
	日本文化	1前		2							1	
小計(11科目)	-	0	22	0								
社会	法学	1前・後		2							1	
	経済学	1前・後		2		2	0		1			
	社会学	1前・後		2							1	
	地域連携講座	1後		2		1						
	日本国憲法	2前		2							1	
	人権論	2後		2							1	
	地域学	2前		2					1			
	日本経済	1後		2		1						
小計(8科目)	-	0	16	0								
自然	自然科学概論	1前		2							1	
	健康科学	1前・後		2					1		1	
	数学	1前・後		2							1	
	環境科学	1後		2							1	
小計(4科目)	-	0	8	0								
キャリアア科目群	キャリアデザイン	1後		2							1	
	キャリアプラン	2前		2							1	
	インターンシップ	2通		2							1	
	キャリアプラン実践	3後		2							1	
	小計(4科目)	-	2	6	0							
実技・実習科目群	スポーツ実技	1前・後		1					1		2	
	海外語学実習	2通		2		1					2	
	海外社会実習	2通		2		2					3	
	国内社会実習	2通		2		2		1			2	
	小計(4科目)	-	0	7	0							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前・後	2			5	6			4	0	
	入門セミナーⅡ	1後	2			5	6			4	0	
	情報処理A	1前・後		1		2					0	
	情報処理B	1後		1		1					0	
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		1					5	
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		1					5	
	小計(6科目)	-	4	6	0							
	英語Ⅰ	1前・後		2		2	1					7
	英語Ⅱ	1前・後		2		2	0					7
	英語(リーディング)	1前・後		2		1	1					2
	英語(ライティング)	1前・後		2		0	1					3
	英語(日常英会話)	1前・後		2		1						3
	英語(ビジネス英会話)	1前・後		2		1						2
	ドイツ語Ⅰ	1前・後		2								1
	ドイツ語Ⅱ	1前・後		2								1
	ドイツ語Ⅲ	2前		2								1
	中国語Ⅰ	1前・後		2			1		1			2
	中国語Ⅱ	1前・後		2			1		1			2
	中国語Ⅲ	2前		2					1			1
	韓国語Ⅰ	1前・後		2		1	1					3
	韓国語Ⅱ	1前・後		2		1						3
	韓国語Ⅲ	2前		2								1
インドネシア語Ⅰ	1前・後		2								2	
インドネシア語Ⅱ	1後		2								2	
インドネシア語Ⅲ	2前		2								1	
日本語Ⅰ	1前		2		1						1	
日本語Ⅱ	1後		2		1						1	
日本語Ⅲ	2前		2								1	
日本語Ⅳ	2後		2								1	
小計(22科目)	-	4	40	0								
共通教育科目	学園史	1前	2			1						
	哲学	1前	2								1	
	日本史	1前	2								1	
	外国史	1前・後		2		0	1					
	日本文学	1前・後		2							1	
	心理学	1前・後		2							1	
	外国文学	2前		2			1				0	
	倫理学	2前・後		2							1	
	教育学	2後		2			1				0	
	知の技法	2後		2							1	
	日本文化	1前		2							1	
小計(11科目)	-	0	22	0								
社会	法学	1前・後		2							1	
	経済学	1前・後		2		1	1		1			
	社会学	1前・後		2							1	
	地域連携講座	1後		2		1						
	日本国憲法	2前		2							1	
	人権論	2後		2							1	
	地域学	2前		2					1			
	日本経済	1後		2		1						
小計(8科目)	-	0	16	0								
自然	自然科学概論	1前		2							1	
	健康科学	1前・後		2					2		0	
	数学	1前・後		2		1					0	
	環境科学	1後		2							1	
小計(4科目)	-	0	8	0								
キャリアア科目群	キャリアデザイン	1後		2							1	
	キャリアプラン	2前		2						1	1	
	インターンシップ	2通		2							1	
	キャリアプラン実践	3後		2							1	
	小計(4科目)	-	2	6	0							
実技・実習科目群	スポーツ実技	1前・後		1						2	1	
	海外語学実習	2通		2		1					3	
	海外社会実習	2通		2		1					0	
	国内社会実習	2通		2		1			0		0	
	小計(4科目)	-	0	7	0							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
観光ビジネスコース	観光概論	2前	2		1							
	ホテルマネジメント論	2前	2		1							
	対人コミュニケーション論	2前	2		1							
	観光ビジネス論	2後	2		1							
	観光マーケティング論	2後	2		1							
	ホスピタリティ・マネジメント	3前	2		1							
	観光調査法	3後	2		1							
	小計(7科目)	-	0	14	0							
	コーチング論	2前	2								1	
	スポーツ方法学	2後	2						1			
	スポーツと地域環境	2後	2		1							
	イベントプランニング(隔年開講)	2通	2		1			1				
スポーツ社会学	3前	2								1		
スポーツ経営学	3後	2						1				
スポーツ心理学	3後	2								1		
小計(7科目)	-	0	14	0								
専門教育科目	ビジネスマナー	1前	2								1	
	法学概論	1後	2								1	
	民法総則	1後	2								1	
	憲法I	1後	2								1	
	憲法II	2前	2								1	
	PC TOEIC Training I	2前	2								2	
	PC TOEIC Training II	2後	2								2	
	Advanced TOEIC I	2前	2								1	
	Advanced TOEIC II	2後	2								1	
	ファシリテーション実践	2前	2								2	
	国際社会学	2前	2								1	
	国際政治学I	3前	2								1	
国際政治学II	3後	2								1		
国際法	3後	2								1		
小計(14科目)	-	0	28	0								
演習群	専門演習I	2前	2			11	4		4			
	専門演習II	2後	2			11	4		4			
	専門演習III	3前	2			11	4		4			
	専門演習IV	3後	2			11	4		4			
	卒業研究	4通	4			11	4		4			
	小計(5科目)	-	12	0	0							
スポーツ特別教育科目	バスケットボール	2前	1						1			
	バレー	2前	1								1	
	テニス	2前	1								1	
	バドミントン	2後	1								1	
	ジョギング・ウォーキング	2後	1								1	
	サッカー	2後	1								1	
	発育発達論	2後	2					1				
	スキー(隔年開講)	2通	1					1			1	
	キャンプ(隔年開講)	2通	1					1			1	
	体カトレーニング論	3前	2					1				
	レクリエーション実技	3後	1								1	
	体育指導演習	3後	2								1	
小計(12科目)	-	0	15	0								
合計(162科目)	-	32	280	0								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
観光ビジネスコース	観光概論	2前	2		1							
	ホテルマネジメント論	2前	2		1							
	対人コミュニケーション論	2前	2		1							
	観光ビジネス論	2後	2		1							
	観光マーケティング論	2後	2		1							
	ホスピタリティ・マネジメント	3前	2		1							
	観光調査法	3後	2		1							
	小計(7科目)	-	0	14	0							
	コーチング論	2前	2								1	0
	スポーツ方法学	2後	2							1		
	スポーツと地域環境	2後	2		1							
	イベントプランニング(隔年開講)	2通	2		1			1				
スポーツ社会学	3前	2								1		
スポーツ経営学	3後	2						1				
スポーツ心理学	3後	2								1		
小計(7科目)	-	0	14	0								
専門教育科目	ビジネスマナー	1前	2								1	
	法学概論	1後	2								1	
	民法総則	1後	2								1	
	憲法I	1後	2								1	
	憲法II	2前	2								1	
	PC TOEIC Training I	2前	2								1	
	PC TOEIC Training II	2後	2								1	
	Advanced TOEIC I	2前	2								1	
	Advanced TOEIC II	2後	2								1	
	ファシリテーション実践	2前	2								2	
	国際社会学	2前	2								1	
	国際政治学I	3前	2								1	
国際政治学II	3後	2								1		
国際法	3後	2								1		
小計(14科目)	-	0	28	0								
演習群	専門演習I	2前	2			11	6		3			
	専門演習II	2後	2			11	6		3			
	専門演習III	3前	2			11	4		4			
	専門演習IV	3後	2			11	4		4			
	卒業研究	4通	4			11	4		4			
	小計(5科目)	-	12	0	0							
スポーツ特別教育科目	バスケットボール	2前	1							1		
	バレー	2前	1							1	0	
	テニス	2前	1							1	0	
	バドミントン	2後	1								1	
	ジョギング・ウォーキング	2後	1							1	0	
	サッカー	2後	1							1	0	
	発育発達論	2後	2					1				
	スキー(隔年開講)	2通	1					1			0	
	キャンプ(隔年開講)	2通	1					1			1	
	体カトレーニング論	3前	2						1			
	レクリエーション実技	3後	1								1	
	体育指導演習	3後	2								1	
小計(12科目)	-	0	15	0								
合計(162科目)	-	32	280	0								

卒業要件及び履修方法

・現代ビジネス学部地域経済学科教育課程表より、124単位を修得すること。
 ・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
 ・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
 ・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。なお、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
 ・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
 ・基幹科目群より、「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」及び「地域経済論入門」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
 ・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
 また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位10単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
 ・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
 ・現代ビジネス学部地域経済学科開設の全ての授業科目（既に修得した授業科目を除く）から自由履修単位として4単位選択修得すること。
 （履修科目の登録の上限：24単位（学期）・48単位（年間））

卒業要件及び履修方法

・現代ビジネス学部地域経済学科教育課程表より、124単位を修得すること。
 ・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
 ・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
 ・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。なお、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目（外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照）。
 ・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
 ・基幹科目群より、「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」及び「地域経済論入門」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
 ・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
 また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位10単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
 ・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
 ・現代ビジネス学部地域経済学科開設の全ての授業科目（既に修得した授業科目を除く）から自由履修単位として4単位選択修得すること。
 （履修科目の登録の上限：24単位（学期）・48単位（年間））

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。
 （2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）

- ・専任教員学科移籍により、「健康科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担0」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「数学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「キャリアデザイン」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャリアプラン」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スポーツ実技」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外語学実習」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外社会実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「国内社会実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「助教1」から「助教0」、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担0」に変更。
- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「ビジネスと簿記」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&プラティスⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「准教授2」から「准教授3」、「助教4」から「助教1」、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&プラティスⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「助教4」から「助教1」、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&プラティスⅢ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「准教授2」から「准教授3」、「助教4」から「助教1」、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。なお、受講者がいないため未開講。
- ・職位変更により、「ミコ経済学」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「簿記論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「マネジメント入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「マコ経済学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・兼任教員辞任による担当者の変更により、「地方財政論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「国際経済学入門」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「人的資源管理論入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「経営学」の配当年次を「2前・後」から「2前」に変更。
- ・職位変更により、「地域と金融」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「日本経済論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更により、「財政学入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位変更により、「労働経済学入門」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「経営組織論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「経済学史」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更により、「国際金融論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「経済史」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「経済数学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「国際経済学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「ビジネス・マーケティング」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「人的資源管理論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「都市経営論」の専任教員等の配置を「助教1」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「地域づくり実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「ユネン論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「法学概論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PC TOEIC TrainingⅠ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PC TOEIC TrainingⅡ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教4」から「助教3」に変更。
- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教4」から「助教3」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「ハレ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「テス」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「ジヨウキョウ・ウケキョウ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・兼任教員辞任により、「ツカ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「スネ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担0」に変更。

【令和元年度】

- ・時間割編成における開講期別の追加により、「入門セミナーⅠ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「入門セミナーⅠ」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授5」から「准教授6」、「助教5」から「助教3」、「兼任・兼担8」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「入門セミナーⅡ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「入門セミナーⅡ」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授5」から「准教授6」、「助教5」から「助教3」、「兼任・兼担8」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「情報処理B」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「情報処理B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「アカデミックライティングⅠ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「兼任・兼担5」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「アカデミックライティングⅡ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「兼任・兼担5」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「英語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「英語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語（ライティング）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担4」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語（ライティング）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語（日常英会話）」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語（ビジネス英会話）」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「ドイツ語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「ドイツ語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「中国語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。

- ・時間割編成における開講期別の追加により、「中国語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「韓国語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「韓国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「韓国語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「韓国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「韓国語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「インドネシア語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「インドネシア語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「学園史」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の変更により、「日本史」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「外国史」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「外国文学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の変更により、「教育学」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「教育学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「社会学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「健康科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「キャリアデザイン」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャリアデザイン実践」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教0」から「助教1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スポーツ実技」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外語学実習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外社会実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「国内社会実習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「北九州学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・職位変更により、「ビジネスと簿記」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&プラティクスⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「准教授2」から「准教授3」、「助教4」から「助教1」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&プラティクスⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「助教4」から「助教1」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&プラティクスⅢ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「准教授2」から「准教授3」、「助教4」から「助教1」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&プラティクスⅣ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「助教4」から「助教1」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。なお、受講者がいないため未開講。
- ・職位変更により、「シロ経済学」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更により、「簿記論」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「マネジメント入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「マクロ経済学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「地方財政論」の配当年次を「2前」から「2前・後」に変更。
- ・兼任教員辞任による担当者の変更により、「地方財政論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「国際経済学入門」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「経済政策論」の配当年次を「2前」から「2前・後」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「人的資源管理論入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更により、「地域と金融」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「日本経済論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「財政学入門」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・職位変更により、「財政学入門」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「統計学入門」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「労働経済学入門」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・職位変更により、「労働経済学入門」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「経営組織論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「企業論入門」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「経済学史」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「国際金融論」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・職位変更により、「国際金融論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「経済史」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「国際経済学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更により、「財政学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「アジア経済論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更により、「労働経済学」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「人的資源管理論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・職位変更により、「管理会計」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「経営管理論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「地域政策論」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・専任教員辞任による担当者の変更により、「都市経営論」の専任教員等の配置を「助教1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「地域づくり実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「ユネスコ論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スポーツ社会学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「助教1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「ビジネスナー」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「法学概論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PC TOEIC TrainingⅠ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PC TOEIC TrainingⅡ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「フロンティア実践」の配当年次を「2前」から「2前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「フロンティア実践」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授8」、「准教授4」から「准教授6」、「助教4」から「助教3」に変更。
- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授8」、「准教授4」から「准教授6」、「助教4」から「助教3」に変更。

- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更。
- ・職位変更及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「バレ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「テニ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「ジョギング・ウォーキング」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・兼任教員辞任により、「サッカー」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「助教1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「スキー」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャンプ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担0」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「レクリエーション実技」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担0」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	147 科目	0 科目	162 科目	15 科目 [0]	147 科目 [0]	0 科目 [0]	162 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{162} = \boxed{} 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	九州国際大学付属高等学校と共用 収容定員 (1,920名) 面積基準 (36,363㎡)			
	校舎敷地	40,020.13 ㎡	— ㎡	— ㎡	40,020.13 ㎡				
	運動場用地	20,199.26 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	68,394.26 ㎡				
	小 計	60,219.39 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	108,414.39 ㎡				
	そ の 他	5,614.82 ㎡	— ㎡	— ㎡	5,614.82 ㎡				
合 計	65,834.21 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	114,029.21 ㎡					
(2) 校 舎	専 用	29,852.08 ㎡	— ㎡	— ㎡	29,852.08 ㎡				
	(29,852.08 ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(29,852.08 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	37 室	演 習 室 18 室	実験実習室 1 室	情報処理学習施設 4 室 (補助職員 — 人)	語学学習施設 — 室 (補助職員 — 人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			平成30年4月 専任教授1名、専任准教授1名、専任助教1名を学科移籍のため(30) 平成31年4月 専任教授2名を学科移籍のため(元)			
	現代ビジネス学部 地域経済学科		2 8 -3-0 -2-7 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 学術雑誌 2,193 [338] 2,192 [338] 2,191 [338] 2,190 [338] 電子ジャーナル 4 [4] 5 [5] 4 [4] 3 [3] 新規購入による増加のため(29)(30)(元)	
	現代ビジネス学部	170,305 [23,498] (169,613 [23,274]) (168,397 [23,054]) (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	1,371 [303] 1,370 [302] 1,368 [302] 1,363 [301] (1,371 [303]) (1,370 [302]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	36 [36] 43 [43] 34 [34] (36 [36]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,168) (1,160) (1,155) (1,153)	— (—)	— (—)		
	計	170,305 [23,498] (169,613 [23,274]) (168,397 [23,054]) (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	1,371 [303] 1,370 [302] 1,368 [302] 1,363 [301] (1,371 [303]) (1,370 [302]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	36 [36] 43 [43] 34 [34] (36 [36]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,168) (1,160) (1,155) (1,153)	— (—)	— (—)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	4,346.02 ㎡		333		540,000				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,949.94 ㎡		武 道 場		テ ニ ス コ ー ト				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等 大学全体
		教員1人当り研究費等	198千円	198千円	図書購入費	13,737千円	13,737千円	13,737千円	
	共同研究費等	1,900千円	1,900千円	設備購入費	2,640千円	1,700千円	1,757千円	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		980千円	880千円	880千円	880千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、施設設備利用料収入、雑収入等							

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九州国際大学									備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度		
法学部	4	150	-	630	-	1.01	平成29	昭和25	-	福岡県北九州市八幡 東区平野一丁目6番1 号	定員変更 (△30)
法律学科	4	150	-	630	学士 (法律学)	1.01	平成29	昭和25			
現代ビジネス学部	4	350	-	1,050	-	1.15	平成29	平成29	-		
地域経済学科	4	250	-	750	学士 (経済学)	1.17	平成29	平成29	同上		
国際社会学科	4	100	-	300	学士 (国際社会 科学)	1.10	平成29	平成29	同上		
経済学部	4	-	-	-	-	-	-	平成6	-		
経済学科	4	-	-	150	学士 (経済学)	-	-	平成6	同上		平成29年より学 生募集停止
経営学科	4	-	-	130	学士 (経営学)	-	-	平成6	同上		平成29年より学 生募集停止
国際関係学部	4	-	-	-	-	-	-	平成17	-		
国際関係学科	4	-	-	140	学士 (国際 関係学)	-	-	平成17	同上		平成29年より学 生募集停止
法学研究科											
法律学専攻	2	10	-	20	修士 (法律学)	0.85	-	平成8	同上		
企業政策研究科											
企業政策専攻	2	10	-	20	修士 (企業 政策)	0.15	-	平成13	同上		
大学全体	-	520	-	2,140	-	1.05	-	-	-		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<現代ビジネス学部 地域経済学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	男澤 智治 (54) <平成29年4月> 博士(学術)	専	教授	男澤 智治 (54) <平成29年4月> 博士(学術)	専	教授	男澤 智治 (55) <平成29年4月> 博士(学術)	専	教授	男澤 智治 (56) <平成29年4月> 博士(学術)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際物流論 イベントプランニング【隔年】 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際物流論 イベントプランニング【隔年】 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際物流論 イベントプランニング【隔年】 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際物流論 イベントプランニング【隔年】 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	西山 茂 (51) <平成29年4月> 経済学修士※	専	教授	西山 茂 (51) <平成29年4月> 経済学修士※	専	教授	西山 茂 (52) <平成29年4月> 経済学修士※	専	教授	西山 茂 (53) <平成29年4月> 経済学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 外書講読			情報処理A アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 外書講読			情報処理A アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本経済 外書講読			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本経済 外書講読
専	教授	宇都宮 浩司 (44) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	宇都宮 浩司 (44) <平成29年4月> 博士(経済学)						
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 外国史 国内社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 経済史 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			外国史 国内社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 経済史 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
						専	准教授	川端 慎也 (34) <平成30年4月> 修士(経済学)※	専	准教授	川端 慎也 (35) <平成30年4月> 修士(経済学)※
								入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 外国史 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅣ 経済史 経済学史			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 外国史 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅢ 経済史 経済学史 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業研究
								専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	教授	山口 秋義 (55) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	山口 秋義 (55) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	山口 秋義 (56) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	山口 秋義 (57) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 統計学入門 経済統計 地域調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経済学 統計学入門 経済統計 地域調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			統計学入門 経済統計 地域調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経済学 統計学入門 経済統計 地域調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	野村 政修 (58) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	野村 政修 (58) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	野村 政修 (59) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	野村 政修 (60) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 地域連携講座 グローバル経済と生活 環境経済論 地域づくり実習Ⅰ スポーツと地域環境 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			学圖史 地域連携講座 グローバル経済と生活 環境経済論 地域づくり実習Ⅰ スポーツと地域環境 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			学圖史 地域連携講座 グローバル経済と生活 環境経済論 スポーツと地域環境 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			学圖史 地域連携講座 グローバル経済と生活 北九州学 環境経済論 スポーツと地域環境 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	崔 錦珍 (50) <平成29年4月> 博士(観光学)	専	教授	崔 錦珍 (51) <平成29年4月> 博士(観光学)	専	教授	崔 錦珍 (52) <平成29年4月> 博士(観光学)	専	教授	崔 錦珍 (53) <平成29年4月> 博士(観光学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 観光概論 ホテルマネジメント論 観光マーケティング論 観光調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 海外社会実習 観光概論 ホテルマネジメント論 観光マーケティング論 観光調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 海外社会実習 観光概論 ホテルマネジメント論 観光マーケティング論 観光調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			韓国語Ⅱ 海外社会実習 観光概論 ホテルマネジメント論 観光マーケティング論 観光調査法 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	福島(森) 規子 (54) <平成29年4月> 博士(観光学)	専	教授	福島(森) 規子 (54) <平成29年4月> 博士(観光学)	専	教授	福島(森) 規子 (55) <平成29年4月> 博士(観光学)	専	教授	福島(森) 規子 (56) <平成29年4月> 博士(観光学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 対人コミュニケーション論 観光ビジネス論 ホスピタリティ・マネジメント 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 対人コミュニケーション論 観光ビジネス論 ホスピタリティ・マネジメント 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 対人コミュニケーション論 観光ビジネス論 ホスピタリティ・マネジメント 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 国内社会実習 対人コミュニケーション論 観光ビジネス論 ホスピタリティ・マネジメント 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	三輪 仁 (45) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	三輪 仁 (45) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	三輪 仁 (46) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	三輪 仁 (47) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 北九州学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 地域経済論入門 地域経済論 地域づくり論 地域づくり実習Ⅰ 地域コミュニティ論 地域づくり実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 地域経済論入門 地域経済論 地域づくり論 地域づくり実習Ⅰ 地域コミュニティ論 地域づくり実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			北九州学 プラン&プラクティスⅣ 地域経済論入門 地域経済論 地域づくり論 地域づくり実習Ⅰ 地域コミュニティ論 地域づくり実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			北九州学 地域経済論入門 地域経済論 地域づくり論 地域づくり実習Ⅰ 地域コミュニティ論 地域づくり実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	進 美喜子 (61) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	進 美喜子 (61) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	進 美喜子 (62) <平成29年4月> 博士(経済学)	専	教授	進 美喜子 (63) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 会計学入門 会計学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			会計学入門 会計学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			ビジネスと簿記 会計学入門 会計学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 会計学入門 会計学 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
専	教授	中間 信博 (52) <平成29年4月> 商学修士※	専	教授	中間 信博 (53) <平成29年4月> 商学修士※	専	教授	中間 信博 (54) <平成29年4月> 商学修士※	専	教授	中間 信博 (55) <平成29年4月> 商学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 企業論入門 ビジネス実習 企業論 ビジネスケーススタディ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 企業論入門 ビジネス実習 企業論 ビジネスケーススタディ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 企業論入門 ビジネス実習 企業論 ビジネスケーススタディ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 企業論入門 ビジネス実習 企業論 ビジネスケーススタディ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	村上 真理 (54) <平成29年4月> 博士(マネジメント)	専	教授	村上 真理 (54) <平成29年4月> 博士(マネジメント)	専	教授	村上 真理 (55) <平成29年4月> 博士(マネジメント)	専	教授	村上 真理 (56) <平成29年4月> 博士(マネジメント)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ マーケティング論入門 マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ マーケティング論入門 マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			国内社会実習 マネジメント入門 マーケティング論入門 マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			国内社会実習 マネジメント入門 マーケティング論入門 マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	兪 成華 (46) <平成29年4月> 博士(経営学)	専	教授	兪 成華 (46) <平成29年4月> 博士(経営学)	専	教授		専	准教授	仙波 亮一 (43) <平成30年4月> 博士(マネジメント)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 人的資源管理論入門 経営組織論 人的資源管理論 経営管理論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 人的資源管理論入門 経営組織論 人的資源管理論 経営管理論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ キャリアデザイン キャリアデザイン実践 人的資源管理論入門 人的資源管理論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ キャリアデザイン キャリアデザイン実践 人的資源管理論入門 人的資源管理論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業研究
											小江 茂徳 (39) <平成30年4月> 博士(経営学)
											小江 茂徳 (40) <平成30年4月> 博士(経営学)
専	教授	伊東 美津 (59) <平成29年4月> 文学修士※	専	教授	伊東 美津 (60) <平成29年4月> 文学修士※	専	教授	伊東 美津 (61) <平成29年4月> 文学修士※	専	教授	伊東 美津 (62) <平成29年4月> 文学修士※
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング)			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)
専	教授	福西 和幸 (45) <平成29年4月> Master of Philosophy (英国)	専	教授	福西 和幸 (45) <平成29年4月> Master of Philosophy (英国)	専	教授	福西 和幸 (46) <平成29年4月> Master of Philosophy (英国)	専	教授	福西 和幸 (47) <平成31年4月> Master of Philosophy (英国)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 海外語学実習 海外社会実習			英語(リーディング) 英語(ライティング) 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話) 海外語学実習 海外社会実習			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話) 海外語学実習 海外社会実習			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話) 海外語学実習 海外社会実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	江本 伸哉 (60) <平成29年4月> 修士(都市工学)
		日本経済 日本経済論 アジア経済論
専	准教授	楊 川 (34) <平成29年4月> 博士(教育学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学
専	准教授	上坂 豪 (46) <平成29年4月> 修士(経済学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 地域と金融 国際金融論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	藤 貴子 (43) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 財政学入門 財政学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	藤野 義和 (39) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ マネジメント入門 経営学 ビジネスリーダーシップ論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	天龍 洋平 (32) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ マクロ経済学 経済政策論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	江本 伸哉 (60) <平成29年4月> 修士(都市工学)
		日本経済 日本経済論 アジア経済論
専	准教授	楊 川 (34) <平成29年4月> 博士(教育学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学
専	教授	上坂 豪 (47) <平成29年4月> 修士(経済学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 地域と金融 国際金融論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	藤 貴子 (43) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 財政学入門 財政学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	藤野 義和 (40) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ マネジメント入門 経営学 ビジネスリーダーシップ論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	天龍 洋平 (32) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ マクロ経済学 経済政策論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	牧 和生 (32) <平成30年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 マクロ経済学 日本経済論
専	准教授	楊 川 (35) <平成29年4月> 博士(教育学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学
専	教授	上坂 豪 (48) <平成29年4月> 修士(経済学)※
		経済学 地域と金融 国際金融論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	藤 貴子 (44) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 財政学入門 財政学 地方財政論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	藤野 義和 (41) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅣ マネジメント入門 経営学 ビジネスリーダーシップ論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	天龍 洋平 (33) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅣ マクロ経済学 経済政策論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	牧 和生 (33) <平成30年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 マクロ経済学 日本経済論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
専	教授	上坂 豪 (49) <平成29年4月> 修士(経済学)※
		地域と金融 国際金融論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	藤 貴子 (45) <平成29年4月> 博士(経済学)
		経済学 財政学入門 財政学 地方財政論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	藤野 義和 (42) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ マネジメント入門 経営学 ビジネスリーダーシップ論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	天龍 洋平 (34) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ キャリアプラン プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ マクロ経済学 経済政策論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	池田 景子 (35) <平成29年4月> 博士(文学)	英語 I 英語 II 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学	専	准教授	池田 景子 (35) <平成29年4月> 博士(文学)	英語 I 英語 II 英語(ライティング) 外国文学	専	准教授	池田 景子 (36) <平成29年4月> 博士(文学)	英語 I 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学
専	助教	田鹿 紘 (32) <平成29年4月> 修士(経済工学)※	入門セミナー I 入門セミナー II 経済学 グローバル経済と生活 プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV 社会保障論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究	専	助教	田鹿 紘 (32) <平成29年4月> 修士(経済工学)※	入門セミナー I 入門セミナー II 経済学 プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV 社会保障論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究	専	助教	田鹿 紘 (33) <平成29年4月> 修士(経済工学)※	入門セミナー I 入門セミナー II 経済学 キャリアプラン キャリア実践 グローバル経済と生活 プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV 社会保障論 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	助教	木下 温子 (43) <平成29年4月> 修士(※-健康科学)	入門セミナー I 入門セミナー II 健康科学 スポーツ実技 スポーツ方法学 イベントプランニング【隔年】 スポーツ経営学 バスケットボール 発育発達論 スキー【隔年】 キャンプ【隔年】 体カトレーニング論	専	助教	木下 温子 (43) <平成29年4月> 修士(※-健康科学)	健康科学 スポーツ実技 スポーツ方法学 イベントプランニング【隔年】 スポーツ経営学 バスケットボール 発育発達論 スキー【隔年】 キャンプ【隔年】 体カトレーニング論	専	助教	木下 温子 (44) <平成29年4月> 修士(※-健康科学)	入門セミナー I 入門セミナー II 健康科学 スポーツ実技 スポーツ方法学 イベントプランニング【隔年】 スポーツ経営学 バスケットボール サッカー 発育発達論 体カトレーニング論 専門演習 I 専門演習 II
専	助教	西山 弘泰 (33) <平成29年4月> 博士(地理学)	入門セミナー I 入門セミナー II 地域学 国内社会実習 プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV 地域経済論入門 地域政策論 都市経営論 地域づくり実習 I 地域づくり実習 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究								
				専	助教	兼畑 恭介 (35) <平成29年4月> 博士(農学)	入門セミナー I 入門セミナー II 地域学 国内社会実習 プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV 地域経済論入門 地域政策論 地域づくり実習 I 地域づくり実習 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究	専	助教	兼畑 恭介 (36) <平成29年4月> 博士(農学)	入門セミナー I 入門セミナー II 地域学 国内社会実習 プラン&プラクティス IV 地域経済論入門 地域政策論 地域づくり実習 I 地域づくり実習 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
								専	助教	兼畑 恭介 (37) <平成29年4月> 博士(農学)	入門セミナー I 入門セミナー II 地域学 地域経済論入門 地域政策論 地域づくり実習 I 地域づくり実習 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
								兼任	講師	荒田 英知 (55) <平成30年4月> 文学士	都市経営論
								兼任	講師	荒田 英知 (56) <平成30年4月> 文学士	都市経営論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	田尻 敬昌 (34) <平成29年4月> 修士(経済学)※	専	准教授	田尻 敬昌 (34) <平成29年4月> 修士(経済学)※	専	准教授	田尻 敬昌 (35) <平成29年4月> 修士(経済学)※	専	准教授	田尻 敬昌 (36) <平成29年4月> 修士(経済学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 簿記論 管理会計 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 簿記論 管理会計 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 簿記論 管理会計 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	助教	山本 雄三 (38) <平成29年4月> 修士(経済学)※	専	准教授	山本 雄三 (38) <平成29年4月> 修士(経済学)※	専	准教授	山本 雄三 (39) <平成29年4月> 修士(経済学)※	専	准教授	山本 雄三 (40) <平成29年4月> 修士(経済学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ ミクロ経済学 労働経済学入門 労働経済学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ ミクロ経済学 労働経済学入門 労働経済学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ミクロ経済学 労働経済学入門 労働経済学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	助教	橋本 愛 (35) <平成29年4月> 文学博士(中国)	専	助教	橋本 愛 (35) <平成29年4月> 文学博士(中国)	専	助教	橋本 愛 (36) <平成29年4月> 文学博士(中国)	専	助教	橋本 愛 (37) <平成29年4月> 文学博士(中国)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 海外語学実習			
兼任	教授	正代 隆義 (55) <平成29年4月> 博士(理学)	兼任	教授	正代 隆義 (55) <平成29年4月> 博士(理学)	専	教授	正代 隆義 (56) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	正代 隆義 (57) <平成31年4月> 博士(理学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 数学 経済数学 ビジネスプログラミング			情報処理A 情報処理B 数学 経済数学 ビジネスプログラミング			情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 数学 経済数学 ビジネスプログラミング			
兼任	教授	松井 貴英 (46) <平成29年4月> 博士(文学)	兼任	教授	松井 貴英 (46) <平成29年4月> 博士(文学)	兼任	教授	松井 貴英 (47) <平成29年4月> 博士(文学)	兼任	教授	松井 貴英 (48) <平成29年4月> 博士(文学)
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 学園史 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ			アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ			アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅣ			
兼任	教授	青木 美樹 (60) <平成29年4月> 経営学修士※	兼任	教授	青木 美樹 (60) <平成29年4月> 経営学修士※	兼任	教授	青木 美樹 (61) <平成29年4月> 経営学修士※	兼任	教授	青木 美樹 (62) <平成29年4月> 経営学修士※
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ			アカデミックライティングⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅣ			
兼任	教授	大形 里美 (51) <平成29年4月> 文学修士※	兼任	教授	大形 里美 (51) <平成29年4月> 文学修士※	兼任	教授	大形 里美 (52) <平成29年4月> 文学修士※	兼任	教授	大形 里美 (53) <平成29年4月> 文学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ			インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ			インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ インドネシア語Ⅲ 海外社会実習			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	教授	中野 洋一 (63)(高) <平成29年4月> 博士(商学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 国際経済学入門 国際経済学
兼任	教授	西村 成樹 (55) <平成29年4月> 文学修士※
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本文学 日本文化
兼任	教授	島浦 一博 (62) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ
兼任	講師	島浦 一博 (65) <平成32年4月> 文学修士※
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ
兼任	教授	吳 珠熙 (47) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
兼任	教授	藤 勝宣 (57) <平成30年4月> 教育学修士※
		教育学
兼任	教授	鈴木 博康 (46) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	木村 貴 (46) <平成30年4月> 修士(法学)※
		人権論 国際法
兼任	教授	太田 かおり (43) <平成30年4月> 博士(教育学)
		海外社会実習
兼任	教授	櫻井 弘晃 (51) <平成29年4月> 法学修士※
		法学概論 民法総則

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	准教授	大津 健登 (35) <平成29年4月> 博士(商学)
		韓国語Ⅰ 国際経済学入門 国際経済学
兼任	教授	西村 成樹 (55) <平成29年4月> 文学修士※
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本文学 日本文化
兼任	教授	島浦 一博 (62) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ
兼任	教授	吳 珠熙 (47) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
兼任	教授	鈴木 博康 (47) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	太田 かおり (42) <平成29年4月> 博士(教育学)
		英語(ライティング) 海外社会実習
兼任	教授	櫻井 弘晃 (51) <平成29年4月> 法学修士※
		法学概論 民法総則

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	准教授	大津 健登 (36) <平成30年4月> 博士(商学)
		韓国語Ⅰ 国際経済学入門 国際経済学 アジア経済論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	教授	西村 成樹 (56) <平成29年4月> 文学修士※
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本文学 日本文化
兼任	教授	島浦 一博 (63) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ
兼任	教授	吳 珠熙 (48) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 海外語学実習
兼任	教授	鈴木 博康 (48) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	木村 貴 (46) <平成30年4月> 修士(法学)※
		人権論 国際法
兼任	教授	太田 かおり (43) <平成29年4月> 博士(教育学)
		英語(ライティング)
兼任	教授	櫻井 弘晃 (52) <平成29年4月> 法学修士※
		法学概論 民法総則

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
専任	准教授	大津 健登 (37) <平成30年4月> 博士(商学)
		韓国語Ⅰ 国際経済学入門 国際経済学 アジア経済論 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ
兼任	教授	西村 成樹 (57) <平成29年4月> 文学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ アカデミックライティングⅢ 日本文学 日本文化
兼任	教授	島浦 一博 (64) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ
兼任	教授	吳 珠熙 (49) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 海外語学実習
兼任	教授	藤 勝宣 (58) <平成31年4月> 教育学修士※
		教育学
兼任	教授	鈴木 博康 (49) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	木村 貴 (47) <平成30年4月> 修士(法学)※
		人権論 国際法
兼任	教授	櫻井 弘晃 (53) <平成29年4月> 法学修士※
		法学概論 民法総則

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	大園 弘 (58) <平成30年4月> 文学修士	兼任	教授	大園 弘 (57) <平成29年4月> 文学修士						
		PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II			英語(ライティング)						
兼任	教授	細木 由紀子 (63) <平成30年4月> Post Master's Degree (米国)	兼任	教授	細木 由紀子 (63) <平成29年4月> Post Master's Degree (米国)	兼任	教授	細木 由紀子 (64) <平成29年4月> Post Master's Degree (米国)	兼任	教授	細木 由紀子 (65) <平成29年4月> Post Master's Degree (米国)
		PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II			英語(リーディング) PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II			英語(リーディング) PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II			英語 I 英語 II PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II
兼任	准教授	山本 順之 (41) <平成29年4月> 修士(教育学)※									
		入門セミナー I 入門セミナー II 健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーチング論 スポーツ社会学 バレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 レクリエーション実技									
			兼任	助教	新美 尚行 (29) <平成29年4月> 修士(教育学)			新美 尚行 (30) <平成30年4月> 修士(教育学)			新美 尚行 (31) <平成30年4月> 修士(教育学)
					入門セミナー I 入門セミナー II 健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーチング論 スポーツ社会学 バレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 レクリエーション実技	専	助教	入門セミナー I 入門セミナー II 健康科学 スポーツ実技 コーチング論 スポーツ社会学 バレー テニス ジョギング・ウォーキング スキー 【隔年】 レクリエーション実技 専門演習 I 専門演習 II	専	助教	入門セミナー I 入門セミナー II 健康科学 スポーツ実技 コーチング論 スポーツ社会学 バレー テニス ジョギング・ウォーキング レクリエーション実技 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV
兼任	准教授	樋口 里華 (52) <平成29年4月> 修士(国際学)※				兼任	准教授	樋口 里華 (53) <平成30年4月> 修士(国際学)※	兼任	准教授	樋口 里華 (54) <平成30年4月> 修士(国際学)※
		入門セミナー I 入門セミナー II 海外社会実習 国際社会学						国際社会学			国際社会学
兼任	准教授	藤井 大輔 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※	兼任	准教授	藤井 大輔 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※	兼任	准教授	藤井 大輔 (43) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※	兼任	准教授	藤井 大輔 (44) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※
		入門セミナー I 入門セミナー II 海外社会実習 プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV ファッション実習			海外社会実習 プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV ファッション実習			プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III プラン&プラクティス IV ファッション実習			プラン&プラクティス I プラン&プラクティス II プラン&プラクティス III ファッション実習
兼任	准教授	Nicholas James Kemp (39) <平成29年4月> Master of Arts (英国)	兼任	准教授	Nicholas James Kemp (39) <平成29年4月> Master of Arts (英国)	兼任	准教授	Nicholas James Kemp (40) <平成29年4月> Master of Arts (英国)	兼任	准教授	Nicholas James Kemp (41) <平成29年4月> Master of Arts (英国)
		英語 I 英語 II 海外語学実習			英語 I 英語 II 英語(日常英会話) 海外語学実習			英語 I 英語 II 英語(日常英会話) 海外語学実習			英語 I 英語 II
兼任	准教授	日高 俊夫 (47) <平成29年4月> 博士(言語科学)	兼任	准教授	日高 俊夫 (47) <平成29年4月> 博士(言語科学)	兼任	准教授	日高 俊夫 (48) <平成29年4月> 博士(言語科学)	兼任	教授	日高 俊夫 (49) <平成31年4月> 博士(言語科学)
		英語 I 英語 II 英語(リーディング) Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II			英語(リーディング) Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II			Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II			Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩元 啓也 (62) <平成29年4月> 文学修士 英語 I 英語 II 英語 (ライティング)
兼任	准教授	國崎 倫 (36) <平成29年4月> 修士(文学)※ 英語 I 英語 II 英語 (リーディング) 英語 (ライティング) 外国文学 海外語学実習
兼任	准教授	山田 良介 (45) <平成29年4月> 修士(法学)※ 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III
兼任	准教授	石崎 千景 (38) <平成29年4月> 博士(文学) 心理学
兼任	准教授	入江 恵子 (40) <平成29年4月> 博士(学術) 社会学
兼任	准教授	神 陽子 (42) <平成29年4月> Master of Laws (英国) ※ 日本国憲法 法学概論 憲法 I 憲法 II
兼任	准教授	松本 幸一 (54) <平成29年4月> 修士(学術) キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任	助教	Jeffrey Lea Williams (47) <平成29年4月> Master of Arts (NZ) 英語 I 英語 II 英語 (日常英会話) 英語 (ビジネス英会話)
兼任	助教	李 春女 (40) <平成30年4月> 修士(法学)※ ビジネスと法律
兼任	講師	石川 朋子 (45) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) アカデミックライティング I アカデミックライティング II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩元 啓也 (62) <平成29年4月> 文学修士 英語 I 英語 II
兼任	准教授	國崎 倫 (36) <平成29年4月> 修士(文学)※ 英語 I 英語 II 英語 (ライティング) 外国文学 海外語学実習
兼任	准教授	山田 良介 (45) <平成29年4月> 修士(法学)※ 韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III
兼任	准教授	石崎 千景 (38) <平成29年4月> 博士(文学) 心理学
兼任	准教授	入江 恵子 (40) <平成29年4月> 博士(学術) 社会学
兼任	准教授	神 陽子 (42) <平成29年4月> Master of Laws (英国) ※ 日本国憲法 憲法 I 憲法 II
兼任	准教授	松本 幸一 (54) <平成29年4月> 修士(学術) キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任	助教	Jeffrey Lea Williams (47) <平成29年4月> Master of Arts (NZ) 英語 I 英語 II 英語 (日常英会話) 英語 (ビジネス英会話)
兼任	講師	石川 朋子 (45) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) アカデミックライティング I アカデミックライティング II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩元 啓也 (63) <平成29年4月> 文学修士 英語 I 英語 II 英語 (リーディング) 英語 (ライティング)
兼任	准教授	國崎 倫 (37) <平成29年4月> 博士(文学) 英語 I 英語 II 英語 (ライティング)
兼任	准教授	山田 良介 (46) <平成29年4月> 修士(法学)※ 韓国語 I 韓国語 II
兼任	准教授	石崎 千景 (39) <平成29年4月> 博士(文学) 心理学
兼任	准教授	木下 直子 (39) <平成30年4月> 博士(比較社会文化) 社会学
兼任	准教授	神 陽子 (43) <平成29年4月> Master of Laws (英国) ※ 日本国憲法 憲法 I 憲法 II
兼任	准教授	松本 幸一 (55) <平成29年4月> 修士(学術) キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任	助教	Jeffrey Lea Williams (48) <平成29年4月> Master of Arts (NZ) 英語 I 英語 II 英語 (日常英会話) 英語 (ビジネス英会話) 海外語学実習
兼任	助教	李 春女 (41) <平成30年4月> 修士(法学)※ ビジネスと法律
兼任	講師	石川 朋子 (46) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) アカデミックライティング I アカデミックライティング II
兼任	講師	加藤 和英 (65) <平成30年4月> 修士(国際関係学) アカデミックライティング I アカデミックライティング II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	岩元 啓也 (64) <平成29年4月> 文学修士 英語 I 英語 II 英語 (リーディング)
兼任	准教授	國崎 倫 (38) <平成29年4月> 博士(文学) 英語 I 英語 II 外国文学 海外語学実習
兼任	准教授	山田 良介 (47) <平成29年4月> 修士(法学)※ 韓国語 I 韓国語 II
兼任	准教授	石崎 千景 (40) <平成29年4月> 博士(文学) 心理学
兼任	准教授	入江 恵子 (42) <平成29年4月> 博士(学術) 社会学
兼任	准教授	神 陽子 (44) <平成29年4月> Master of Laws (英国) ※ 日本国憲法 憲法 I 憲法 II
兼任	准教授	松本 幸一 (56) <平成29年4月> 修士(学術) キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任	助教	Jeffrey Lea Williams (49) <平成29年4月> Master of Arts (NZ) 英語 I 英語 II 英語 (日常英会話) 英語 (ビジネス英会話) 海外語学実習
兼任	助教	李 春女 (42) <平成30年4月> 修士(法学)※ ビジネスと法律
兼任	講師	石川 朋子 (47) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) アカデミックライティング I アカデミックライティング II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上野 まり子 (38) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	名嶋 律子 (55) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)
兼任	講師	岡山 智英子 (47) <平成29年4月> 修士(比較文化)※
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング)
兼任	講師	泉澤 みゆき (52) <平成31年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	Kevin Maurice Weir (39) <平成29年4月> Literature of Ireland (英国)
		英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)
兼任	講師	山下 哲雄 (66) <平成29年4月> 修士(文学)※
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	金 起勲 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	桂 林春 (53) <平成29年4月> 修士(経営学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ ワイ (47) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア)
		インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ インドネシア語Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上野 まり子 (39) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	名嶋 律子 (55) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)
兼任	講師	岡山 智英子 (47) <平成29年4月> 修士(比較文化)※
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	泉澤 みゆき (52) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	Kevin Maurice Weir (39) <平成29年4月> Literature of Ireland (英国)
		英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)
兼任	講師	
兼任	講師	真島 淳 (38) <平成30年4月> 文学修士(台湾)※
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	金 起勲 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ ワイ (47) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア)
		インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ インドネシア語Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上野 まり子 (40) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	名嶋 律子 (56) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	岡山 智英子 (48) <平成29年4月> 修士(比較文化)※
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	泉澤 みゆき (53) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	
兼任	講師	Michael Jordan Berg (39) <平成30年4月> 言語学(MA)(兼州)
		英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)
兼任	講師	
兼任	講師	真島 淳 (38) <平成30年4月> 文学修士(台湾)※
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	金 起勲 (43) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ ワイ (48) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア)
		インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	上野 まり子 (41) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	名嶋 律子 (57) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)
兼任	講師	岡山 智英子 (49) <平成29年4月> 修士(比較文化)※
		英語(リーディング) 英語(ライティング)
兼任	講師	泉澤 みゆき (54) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)
兼任	講師	
兼任	講師	Michael Jordan Berg (40) <平成30年4月> 言語学(MA)(兼州)
		英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)
兼任	講師	
兼任	講師	真島 淳 (39) <平成30年4月> 文学修士(台湾)※
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	金 起勲 (44) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	
兼任	講師	郷 ハナ (32) <平成31年4月> 修士(法学)※
		韓国語Ⅰ
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ ワイ (49) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア)
		インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
兼任	講師	古賀 弘徳 (49) <平成30年4月> 工学士				兼任	講師	長野 奈穂美 (54) <平成30年4月> 短期大学卒			兼任	講師	長野 奈穂美 (55) <平成30年4月> 短期大学卒
		ファシリテーション実践						ビジネスマナー					ビジネスマナー
兼任	講師	宗像 優 (48) <平成31年4月> 博士(法学)									兼任	講師	宗像 優 (48) <平成31年4月> 博士(法学)
		国際政治学 I 国際政治学 II											国際政治学 I 国際政治学 II

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・西山弘泰専任助教退職により、柴畑恭介専任助教及び荒田英知兼任講師に変更。（教員審査省略）
- ・中野洋一兼担教授退職により、大津健登兼担教授に変更。
- ・山本順之兼担教授退職により、新美尚行兼担助教に変更。
- ・兼担教員が担当するため、ドイツ語担当予定の山下哲雄兼任講師削除。
- ・専任及び兼担教員が担当するため、韓国語担当予定の桂林春兼任講師削除。
- ・原口大輔兼任講師辞退により、櫻木晋一兼任講師に変更。
- ・市原猛志兼任講師辞退により、岩下陽一兼任講師に変更。

【平成30年度】

- ・宇都宮浩司専任教授退職により、川脇慎也専任准教授に変更。（教員審査省略）
- ・俞成華専任教授退職により、仙波亮一専任准教授及び小江茂徳兼任講師に変更。（教員審査省略）
- ・江本伸哉専任教授退職により、牧和生専任准教授に変更。（教員審査省略）
- ・科目の性質上、学科移籍により、正代隆義兼担教授を専任教授に変更。（教員審査省略）
- ・科目の性質上、学科移籍により、大津健登兼担教授を専任准教授に変更。（教員審査省略）
- ・科目の性質上、学科移籍により、新美尚行兼担助教を専任助教に変更。（教員審査省略）
- ・入江恵子兼担教授1年間休職（産・育休）により、木下直子兼任講師に変更。
- ・アカデミックライティング担当者追加のため、加藤和英兼任講師追加。
- ・Kevin Maurice Weir兼任講師辞退により、Michael Jordan Berg兼任講師に変更。
- ・中国語担当者追加のため、眞島淳兼任講師追加。
- ・ミクロ経済学担当者追加のため、畔津憲司兼任講師追加。
- ・嶋田崇治兼任講師辞退により、藤貴子専任教授に担当科目追加。
- ・川脇慎也兼任講師を新規採用により、専任准教授に変更。
- ・上野博美兼任講師辞退により、長野奈穂美兼任講師に変更。

【令和元年度】

- ・科目の性質上、学科移籍により、福西和幸専任教授を兼担教授に変更。
- ・学科移籍により、正代隆義専任教授を兼担教授に変更。
- ・太田かおり兼担教授退職により、他の専任・兼担・兼任教員が科目を担当するため削除。
- ・入江恵子兼担教授復職により、木下直子兼任講師削除。
- ・韓国語担当者追加のため、鄭ハナ兼任講師追加。
- ・櫻木晋一兼任講師辞退により、古賀康士兼任講師に変更。
- ・岩下陽一兼任講師任期満了により、野村政修専任教授に担当科目追加。
- ・山本雄三専任准教授が担当するため、畔津憲司兼任講師削除。
- ・藤井大輔兼担教授が担当するため、古賀弘徳兼任教師削除。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
13 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
15	6	—	6	27	13	10	—	5	28
(15)	(6)	(—)	(6)	(27)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
13	10	—	5	28	13	10	—	5	28
[Δ2]	[4]	[—]	[Δ1]	[1]	[Δ2]	[4]	[—]	[Δ1]	[1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{28}{27} = \boxed{103.7} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{28} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	助教	西山 弘泰	H29.3	必修	入門セミナーⅠ	①	平成29年3月一身上の都合（育児）により退職のため就任辞退（29）						
				必修	入門セミナーⅡ	①							
				選択	地域学	①							
				選択	国内社会実習	①							
				選択	プラン&プラクティスⅠ	①							
				選択	プラン&プラクティスⅡ	①							
				選択	プラン&プラクティスⅢ	①							
				選択	プラン&プラクティスⅣ	①							
				必修	地域経済論入門	①							
				選択	地域政策論	①							
				選択	都市経営論	②							
				選択	地域づくり実習Ⅰ	①							
				選択	地域づくり実習Ⅱ	①							
				必修	専門演習Ⅰ	①							
				必修	専門演習Ⅱ	①							
				必修	専門演習Ⅲ	①							
必修	専門演習Ⅳ	①											
必修	卒業研究	①											
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
1	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	9	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	18	科目	計	17	科目	計	1	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	教授	宇都宮 浩司	H30.3	必修	入門セミナーⅠ	①	H30.3.31付け、一身上の都合（家族介護）のため辞任（30）		
				必修	入門セミナーⅡ	①			
				選択	外国史	①			
				選択	国内社会実習	①			
				選択	プラン&プラクティスⅠ	①			
				選択	プラン&プラクティスⅡ	①			
				選択	プラン&プラクティスⅢ	①			
				選択	プラン&プラクティスⅣ	①			
				選択	経済史	①			
				必修	専門演習Ⅰ	①			
				必修	専門演習Ⅱ	①			
				必修	専門演習Ⅲ	①			
				必修	専門演習Ⅳ	①			
				必修	卒業研究	①			
2	教授	俞 成華	H30.3	必修	入門セミナーⅠ	①	H30.3.31付け、一身上の都合のため辞任（30）		
				必修	入門セミナーⅡ	①			
				選択	人的資源管理論入門	①			
				選択	経営組織論	②			
				選択	人的資源管理論	①			
				選択	経営管理論	①			
				必修	専門演習Ⅰ	①			
				必修	専門演習Ⅱ	①			
				必修	専門演習Ⅲ	①			
				必修	専門演習Ⅳ	①			
3	教授	江本 伸哉	H30.3	選択	日本経済	①	H30.3.31付け、一身上の都合のため辞任（30）		
				選択	日本経済論	①			
				選択	アジア経済論	①			
合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	14 科目	必修	14 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	14 科目	選択	13 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	28 科目	計	27 科目	計	1 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
4	人	必修	22 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	24 科目	選択	22 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	46 科目	計	44 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{4}{27} = 14.81 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の退職に伴い、後任人事を公募により実施した結果、平成29年4月1日付で採用することができたため、学生の履修等への影響は生じていない。学生への周知は、掲示及び時間割発表で行った。(29) 専任教員の退職に伴い、後任人事を公募により実施した結果、平成30年4月1日付で採用することができたため、学生の履修等への影響は生じていない。学生への周知は、掲示及び時間割発表で行った。(30)
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (平成29年)	「該当なし」		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	・現代ビジネス学部地域経済学科の入学定員超過の改善に努めること。	平成29年度は入学手続者数が予想を上回り、入学定員を大幅に超過したため、入学定員に合わせた適切な入学者数を受入れるため、大学教育研究協議会において「大学、大学院、短期大学及び高等専門学校を設置等に係る認可の基準の一部を改正する告示の施行について（通知）」の基準（平均入学定員超過率）を共有し、厳格な入学定員の管理と入学定員超過の改善に努めることを確認した。以上のことを踏まえ、平成30年度の入学者は以下のとおりとなった。（30） H29 入学者 330名 入学定員超過率 1.32倍 H30 入学者 267名 入学定員超過率 1.06倍	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	「該当なし」		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<現代ビジネス学部 地域経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

「該当なし」

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

九州国際大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会（規程は別紙添付）

九州国際大学スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会（内規は別紙添付）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD委員会は、6月27日、11月21日の計2回、委員13名（委任、代理出席含む）で開催した。

SD委員会は、6月26日の計1回、委員7名（委任、代理出席含む）で開催した。

c 委員会の審議事項等

FD委員会

- ・ 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- ・ 授業評価の実施と点検に関する事項
- ・ 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- ・ 学部ならびに研究科が行うFDの支援に関する事項
- ・ FDの推進・啓発を目的とした講演会及び教職員研修等に関する事項
- ・ その他学長の諮問する事項

SD委員会

- ・ 学校法人業務の知識修得及び職務遂行能力向上に関する事項
- ・ SDの実施方針及び実施計画の作成に関する事項
- ・ SDの推進を目的とした講演会及び研修等に関する事項
- ・ 教職協働を前提とした教員および職員の資質向上に関する事項
- ・ その他SDの推進に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

FD

- ・ 学生による授業アンケートの実施
- ・ 学生による授業アンケートの集計・分析
- ・ FD研修会実施
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 新任教員のための研修会実施

SD

- ・ SD研修会実施

b 実施方法

FD

- ・学生による授業アンケート（前学期・後学期）をWebにて年2回実施。大学院生は記述式で法学研究科は年1回、企業政策研究科は年2回実施。
- ・学生による授業アンケートの結果をホームページに公表。
- ・FD研修会（FD/SD研修会含む）を8回実施。各学部教授会終了後、授業研究会を実施。

SD

- ・SD研修会（FD/SD研修会含む）を7回実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・学生による授業アンケート

学部・研究科の全開講科目対象に前学期424科目、後学期450科目、院15科目実施している。

FD委員会で分析結果の講評を行い、ホームページに公開している。

・FD研修会

平成30年7月11日「Assessor操作説明会」教員62名参加

平成30年7月18日「PROGテスト結果の見方」教員49名参加

平成30年9月12日「学修支援体制充実に向けたワークショップ」教員35名参加

平成30年12月26日「カリキュラムマネジメントの確立に向けて」教員51名参加

・FD／SD研修会

平成30年8月22日「高大接続改革」教員30名・職員15名参加

平成30年9月5日「ポータル説明会」教員43名・職員9名参加

平成31年3月11日「情報セキュリティ研修会」教員25名・職員14名参加

平成31年3月13日「アセスメントポリシーの共有とAssessorの活用に向けて」教員52名・職員14名参加

・大学間連携SD研修会

平成30年9月3日「私立大学版ガバナンス・コードについて」教員3名・職員11名参加

平成30年12月5日「IR研究会：日本のIRの実情と課題及び今後の対応策等について」教員1名・職員3名参加

平成31年2月27日「SDGs未来都市と大学教育について」教員1名・職員12名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学生の授業アンケートにおける授業評価の低い教員については、副学長と教務部長による面談を実施し、改善計画書の提出を求めている。一方、授業評価の高い教員については、授業を公開科目に設定し、全教員が1回参観することを義務付けており、授業改善に取り組んでいる。

また、教育力の向上や教員・職員の資質向上に関するFD研修会・SD研修会を計画的かつ全学的に実施するなど、授業改善等に鋭意取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施

Web方式（PC版、スマートフォン版）によるKIUポータルを利用し、年2回実施

前学期：7月、後学期：1月

b 教員や学生への公開状況、方法等

講評を本学ホームページに公表している。

教員は、アンケート実施後、学生からのコメントに対して教員コメントを入力し、集計結果とあわせて学生にKIUポータルで公表している。また、授業改善の参考とするために全教員へ科目ごとの集計結果を配付している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

時代や環境の変化による地域・社会の要望と期待に応えての設置であり、責任の重みを痛感している。

初年度定員を充足したことから、設置の趣旨・目的が受験者層に認められたものと考えており、今後は、設置の趣旨・目的の達成のため、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、経済、経営、国際社会、異文化に関する知識と素養を有し、高いコミュニケーション能力を備えている職業人の養成を目指して教育を行う。

また、学生の定員管理を適正に行うための学生確保については、大学全体としてさらに努力する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成31年2月1日 公表

b 公表方法

本学ホームページ上に公表している。

③ 認証評価を受ける計画

令和3年度に認証機関（日本高等教育評価機構）の評価受審を予定している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)

b 公表有の場合の公表（予定）時期 (令和元年7月1日)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人九州国際大学

(2) 大学名

九州国際大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒805-8512
福岡県北九州市八幡東区平野一丁目6番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカノ トシアキ) 高野 利昭 (平成20年2月)	(シバタ タカヒロ) 柴田 高博 (平成30年12月)	体調不良により理事長退任のため 変更年月日：平成30年12月13日 (元)
学長	(ホッタ ヤスジ) 堀田 泰司 (平成23年9月)	(ニシカワ キョウコ) 西川 京子 (平成28年10月)	任期満了のため 変更年月日：平成28年10月1日 (29)
学部長	(オザワ トモハル) 男澤 智治 (平成29年4月)	(ノムラ マサノブ) 野村 政修 (平成30年4月)	一身上の都合により学部長退任のため 変更年月日：平成30年4月1日 (30)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
現代ビジネス学部 国際社会学科 学士(国際社会科学)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	4年	100人	— 年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	100 () [-]	—	100 () [-]	—	100 () [-]	—	— () [-]	—	1.10倍	—倍	
志願者数	239 () [3]	— () [-]	202 () [14]	— () [-]	216 () [14]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
受験者数	239 () [3]	— () [-]	200 () [14]	— () [-]	213 () [14]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
合格者数	239 () [3]	— () [-]	189 () [13]	— () [-]	154 () [7]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
B 入学者数	101 () [2]	— () [-]	123 () [10]	— () [-]	107 () [7]	— () [-]	— () [-]	— () [-]			
入学定員超過率 B/A	1.01		1.23		1.07		—				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、()書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	101 [2] (-)	- [-] (-)	123 [10] (-)	- [-] (-)	107 [7] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		96 [2] (-)	- [-] (-)	119 [10] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次			/		/		90 [2] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)
4年次	/						/		/
計			101 [2] (-)		219 [12] (-)				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	101人	4人	平成29年度	4人	0人	他の教育機関への入学・転学(2人)、就職(1人)、除籍(1人)
平成30年度	219人	11人	平成29年度	7人	0人	就学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、学生個人の心身に関する事情(2人)、除籍(1人)、家庭の事情(2人)
			平成30年度	4人	0人	
令和元年度	316人	0人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
令和2年度	-人	-人	平成29年度	-人	-人	
			平成30年度	-人	-人	
			令和元年度	-人	-人	
			令和2年度	-人	-人	
合計		15人		15人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{101} = \boxed{3.96} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{11}{219} = \boxed{5.02} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{316} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<現代ビジネス学部 国際社会学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前	2			5	3				22
	入門セミナーⅡ	1後	2			5	3				22
	情報処理A	1前・後		1		1					1
	情報処理B	1後		1		1					1
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		2					4
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		2					4
	小計(6科目)	-	4	6	0						
基礎教育科目群	英語Ⅰ	1前	2				2		1		8
	英語Ⅱ	1後	2				2		1		8
	英語(リーディング)	1前・後		2			1				6
	英語(ライティング)	1前・後		2							6
	英語(日常英会話)	1前・後		2					1		1
	英語(ビジネス英会話)	1前・後		2					1		1
	ドイツ語Ⅰ	1前		2							2
	ドイツ語Ⅱ	1後		2							2
	ドイツ語Ⅲ	2前		2							1
	中国語Ⅰ	1前		2			1				2
	中国語Ⅱ	1後		2			1				2
	中国語Ⅲ	2前		2							1
	韓国語Ⅰ	1前		2			1				3
	韓国語Ⅱ	1後		2			1				3
	韓国語Ⅲ	2前		2			1				1
	インドネシア語Ⅰ	1前		2			1				1
	インドネシア語Ⅱ	1後		2			1				1
	インドネシア語Ⅲ	2前		2							1
	日本語Ⅰ	1前		2			1				
	日本語Ⅱ	1後		2			1				
	日本語Ⅲ	2前		2							1
	日本語Ⅳ	2後		2							1
	小計(22科目)	-	4	40	0						
人文	学園史	1前		2			1				
	哲学	1前		2			1				
	日本史	1前		2							1
	外国史	1前・後		2							1
	日本文学	1前・後		2							1
	心理学	1前・後		2							1
	外国文学	2前		2							2
	倫理学	2前・後		2			1				
	教育学	2後		2							2
	知の技法	2後		2							1
	日本文化	1前		2							1
	小計(11科目)	-	0	22	0						
社会	法学	1前・後		2							1
	経済学	1前・後		2							2
	社会学	1前・後		2							1
	地域連携講座	1後		2							1
	日本国憲法	2前		2							1
	人権論	2後		2							1
	地域学	2前		2							1
	日本経済	1後		2							1
		小計(8科目)	-	0	16	0					
自然	自然科学概論	1前		2							1
	健康科学	1前・後		2			1				1
	数学	1前・後		2							1
	環境科学	1後		2							1
	小計(4科目)	-	0	8	0						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前・後	2			2	2				3
	入門セミナーⅡ	1前・後	2			2	2				3
	情報処理A	1前・後		1		1					1
	情報処理B	1前・後		1		1					0
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		2	1				2
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		2	1				2
	小計(6科目)	-	4	6	0						
基礎教育科目群	英語Ⅰ	1前・後	2			1	2		1		6
	英語Ⅱ	1前・後	2			1	2		1		6
	英語(リーディング)	1前・後		2			0				3
	英語(ライティング)	1前・後		2							3
	英語(日常英会話)	1前・後		2		1			1		1
	英語(ビジネス英会話)	1前・後		2		1			1		1
	ドイツ語Ⅰ	1前・後		2		1					0
	ドイツ語Ⅱ	1前・後		2		1					0
	ドイツ語Ⅲ	2前		2		1					0
	中国語Ⅰ	1前・後		2		1					2
	中国語Ⅱ	1前・後		2		1					2
	中国語Ⅲ	2前		2							1
	韓国語Ⅰ	1前・後		2		1	1				3
	韓国語Ⅱ	1前・後		2		1	1				2
	韓国語Ⅲ	2前		2		1					0
	インドネシア語Ⅰ	1前・後		2		1					1
	インドネシア語Ⅱ	1前・後		2		1					1
	インドネシア語Ⅲ	2前		2		1					0
	日本語Ⅰ	1前		2			0				1
	日本語Ⅱ	1後		2			0				1
	日本語Ⅲ	2前		2							1
	日本語Ⅳ	2後		2							1
	小計(22科目)	-	4	40	0						
人文	学園史	1前		2			0				1
	哲学	1前		2			1				
	日本史	1前		2							1
	外国史	1前・後		2							1
	日本文学	1前・後		2							1
	心理学	1前・後		2							1
	外国文学	2前		2				1			0
	倫理学	2前・後		2			1				
	教育学	2前		2							1
	知の技法	2後		2							1
	日本文化	1前		2							1
	小計(11科目)	-	0	22	0						
社会	法学	1前・後		2							1
	経済学	1前・後		2							3
	社会学	1前・後		2				1			0
	地域連携講座	1後		2							1
	日本国憲法	2前		2							1
	人権論	2後		2							1
	地域学	2前		2							1
	日本経済	1後		2							1
		小計(8科目)	-	0	16	0					
自然	自然科学概論	1前		2							1
	健康科学	1前・後		2			0				2
	数学	1前・後		2			1				1
	環境科学	1後		2							1
	小計(4科目)	-	0	8	0						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	キャリアデザイン	1後	2								1	
	キャリアプラン	2前	2								1	
	インターンシップ	2通	2								1	
	キャリアプラン実践	3後	2								1	
	小計(4科目)	-	2	6	0							
	スポーツ実技	1前・後	1				1					2
	海外語学実習	2通	2				1					2
	海外社会実習	2通	2			1	2					2
	国内社会実習	2通	2			1	1					3
	小計(4科目)	-	0	7	0							
基礎科目群	グローバル経済と生活	1前・後	2								2	
	北九州学	1前・後	2								2	
	ビジネスと簿記	1前・後	2								1	
	ビジネスと法律	2前	2								1	
	プラン&プラクティスI	1後	2		2	1					8	
	プラン&プラクティスII	2前	2		2	1					8	
	プラン&プラクティスIII	2後	2		2	1					8	
	プラン&プラクティスIV	3前	2		2	1					8	
小計(8科目)	-	4	12	0								
基礎科目群	PC English Training I	1前	2			2	1				1	
	PC English Training II	1後	2			1					1	
	国際社会入門 I	1前	2				1					
	国際社会入門 II	1後	2				1					
	国際社会学	2前	2				1					
	国際経済学	2前	2		1							
	国際関係論	2前	2								1	
	比較文化論	2前	2								1	
	日本文化論	2前	2								1	
	言語習得論	2前	2		1							
	比較言語学	2後	2			1						
	国際金融論	2後	2								1	
	国際関係史	2後	2								1	
	比較宗教論	2後	2		1							
	アメリカ文学	2前	2		1							
	イギリス文学	2後	2								2	
	国際マーケティング論	2後	2		1							
	国際政治学	3前	2								1	
	異文化コミュニケーション論	3前	2			1						
	西洋の社会と文化	3後	2								1	
	国際社会と福祉	3後	2								1	
	国際法	3後	2								1	
	アジア経済論	3前・後	2								1	
	グローバル化時代と国際関係	3後	2			2						
小計(24科目)	-	6	42	0								
英語コース	PC TOEIC Training I	2前	2			1					1	
	PC TOEIC Training II	2後	2			1					1	
	Advanced TOEIC I	2前	2				1					
	Advanced TOEIC II	2後	2				1					
	Communicative English I	2前	2				1					
	Communicative English II	2後	2				1					
	Reading I	2前	1			1						
	Reading II	2後	1			1						
	Writing I	2前	1			1						
	Writing II	2後	1			1						
	英語学概論	2前	2				1					
	英文法論	2後	2				1					
	英語音声学 I	2前	2		1						1	
	英語音声学 II	2後	2		1						1	
	英米文学講読 A	3前	2								1	
	英米文学講読 B	3後	2								1	
	英語学研究 A	3前	2				1					
	英語学研究 B	3後	2				1					
	Advanced Reading	3前	2				1					
	Advanced Writing	3後	2				1					
	Speech & Discussion	3後	2					1				
小計(21科目)	-	0	38	0								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	キャリアデザイン	1前・後	2								1	
	キャリアプラン	2前	2								2	
	インターンシップ	2通	2								1	
	キャリアプラン実践	3後	2								2	
	小計(4科目)	-	2	6	0							
	スポーツ実技	1前・後	1					0				3
	海外語学実習	2通	2				2	1		1		2
	海外社会実習	2通	2				2	0				1
	国内社会実習	2通	2				0	0				2
	小計(4科目)	-	0	7	0							
基礎科目群	グローバル経済と生活	1前・後	2								2	
	北九州学	1前・後	2								1	
	ビジネスと簿記	1前・後	2								1	
	ビジネスと法律	2前	2								1	
	プラン&プラクティスI	1後	2		2	1					4	
	プラン&プラクティスII	2前	2		2	1					3	
	プラン&プラクティスIII	2後	2		2	1					4	
	プラン&プラクティスIV	3前	2		2	1					3	
小計(8科目)	-	4	12	0								
基礎科目群	PC English Training I	1前・後	2				1	0			1	
	PC English Training II	1後	2				1				1	
	国際社会入門 I	1前・後	2					1				
	国際社会入門 II	1前・後	2					1				
	国際社会学	2前	2					1				
	国際経済学	2前	2				0				1	
	国際関係論	2前	2								1	
	比較文化論	2前	2								1	
	日本文化論	2前	2								1	
	言語習得論(隔年開講)	2前	2		1							
	比較言語学	2後	2			1	0					
	国際金融論	2前・後	2								1	
	国際関係史	2後	2								1	
	比較宗教論	2後	2				1					
	アメリカ文学	2前	2				1					
	イギリス文学	2後	2								1	
	国際マーケティング論	2後	2		1							
	国際政治学	3前	2								1	
	異文化コミュニケーション論	3前	2					1				
	西洋の社会と文化	3後	2				1				0	
	国際社会と福祉	3後	2				1				0	
	国際法	3後	2								1	
	アジア経済論	3前・後	2								1	
	グローバル化時代と国際関係	3後	2					2				
小計(24科目)	-	6	42	0								
英語コース	PC TOEIC Training I	2前	2				0				1	
	PC TOEIC Training II	2後	2				0				1	
	Advanced TOEIC I	2前	2				1	0				
	Advanced TOEIC II	2後	2				1	0				
	Communicative English I	2前	2					1				
	Communicative English II	2後	2					1				
	Reading I	2前	1			1						
	Reading II	2後	1			1						
	Writing I	2前	1			1						
	Writing II	2後	1			1						
	英語学概論	2前	2				1	0				
	英文法論	2後	2				1	0				
	英語音声学 I	2前	2		1			0			1	
	英語音声学 II	2後	2		1			0			1	
	英米文学講読 A	3後	2					1			0	
	英米文学講読 B	3前	2								1	
	英語学研究 A	3前	2				1	0				
	英語学研究 B	3後	2				1	0				
	Advanced Reading	3前	2				1	0				
	Advanced Writing	3後	2				1	0				
	Speech & Discussion	3後	2					1				
小計(21科目)	-	0	38	0								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	ハングルコース	韓国事情Ⅰ	2前	2								1	
		韓国事情Ⅱ	2後	2								1	
		韓国語会話Ⅰ	2前	2		1							
		韓国語会話Ⅱ	2後	2		1							
		日韓交流実践	2後	2								1	
		日韓交流史	3前	2								1	
		韓国語実践	3後	2								1	
		小計(7科目)	-	0	14	0							
		国際コース	国際協力論	2前	2			1					
			カルチュラルスタディーズ(思想)	2前	2		1						
	カルチュラルスタディーズ(社会)		2後	2		1							
	開発経済論		2後	2		1							
	NGO論		2後	2		1							
	カルチュラルスタディーズ(宗教)		3前	2		1							
	国際協力実践論		3前	2		1							
	NGO実践論		3後	2		1							
	小計(8科目)	-	0	16	0								
	関連科目群	ビジネスマナー	1前	2								1	
		ファシリテーション実践	2前	2		1						1	
		対人コミュニケーション論	2前	2								1	
		ホスピタリティ・マネジメント	3前	2								1	
		小計(4科目)	-	0	8	0							
	演習群	専門演習Ⅰ	2前	2		6	4						
		専門演習Ⅱ	2後	2		6	4						
		専門演習Ⅲ	3前	2		6	4						
		専門演習Ⅳ	3後	2		6	4						
		卒業研究	4通	4		6	4						
		小計(5科目)	-	12	0	0							
	スポーツ特別教育科目	コーチング論	2前	2			1						
		バスケットボール	2前	1								1	
		バレー	2前	1		1							
		テニス	2前	1		1							
		バドミントン	2後	1								1	
ジョギング・ウォーキング		2後	1		1								
サッカー		2後	1		1								
発育発達論		2後	2								1		
スポーツ方法学		2後	2								1		
スキー(隔年開講)		2通	1		1						1		
キャンプ(隔年開講)		2通	1		1						1		
体カトレーニング論		3前	2								1		
スポーツ社会学		3前	2		1								
スポーツ経営学		3後	2								1		
スポーツ心理学		3後	2								1		
レクリエーション実技		3後	1		1								
体育指導演習		3後	2								1		
小計(17科目)	-	0	25	0									
合計(153科目)			-	32	260	0							

卒業要件及び履修方法

・現代ビジネス学部国際社会学科教育課程表より、124単位を修得すること。
・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。ただし、「海外語学実習」及び「海外社会実習」より1科目以上を含めて選択修得すること。なお、外国人留学生は、「日本語Ⅳ」を選択修得すること。
また、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
・基幹科目群より、「PC English TrainingⅠ」、「国際社会入門Ⅰ」及び「国際社会入門Ⅱ」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位20単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
・現代ビジネス学部国際社会学科開設の全ての授業科目(既に修得した授業科目を除く)から自由履修単位として4単位を選択修得すること。
(履修科目の登録の上限:24単位(学期)・48単位(年間))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	ハングルコース	韓国事情Ⅰ	2前	2						1		0	
		韓国事情Ⅱ	2後	2								1	
		韓国語会話Ⅰ	2前	2		1							
		韓国語会話Ⅱ	2後	2		1							
		日韓交流実践	2後	2							1	0	
		日韓交流史	3前	2							1	0	
		韓国語実践	3後	2							1	0	
		小計(7科目)	-	0	14	0							
		国際コース	国際協力論	2前	2			1					
			カルチュラルスタディーズ(思想)	2前	2		1						
	カルチュラルスタディーズ(社会)		2後	2		1							
	開発経済論		2後	2		0						1	
	NGO論		2後	2		1							
	カルチュラルスタディーズ(宗教)		3前	2		1							
	国際協力実践論		3前	2		1							
	NGO実践論		3後	2		1							
	小計(8科目)	-	0	16	0								
	関連科目群	ビジネスマナー	1前	2								1	
		ファシリテーション実践	2前	2		1						0	
		対人コミュニケーション論	2前	2								1	
		ホスピタリティ・マネジメント	3前	2								1	
		小計(4科目)	-	0	8	0							
	演習群	専門演習Ⅰ	2前	2			5	4					
		専門演習Ⅱ	2後	2			5	4					
		専門演習Ⅲ	3前	2			3	3					
		専門演習Ⅳ	3後	2			3	3					
		卒業研究	4通	4			6	4					
		小計(5科目)	-	12	0	0							
	スポーツ特別教育科目	コーチング論	2前	2						0		1	
		バスケットボール	2前	1								1	
		バレー	2前	1						0		1	
		テニス	2前	1						0		1	
		バドミントン	2後	1								1	
ジョギング・ウォーキング		2後	1						0		1		
サッカー		2後	1						0		1		
発育発達論		2後	2								1		
スポーツ方法学		2後	2								1		
スキー(隔年開講)		2通	1						0		1		
キャンプ(隔年開講)		2通	1						0		1		
体カトレーニング論		3前	2								1		
スポーツ社会学		3前	2						0		1		
スポーツ経営学		3後	2								1		
スポーツ心理学		3後	2								1		
レクリエーション実技		3後	1						0		1		
体育指導演習		3後	2								1		
小計(17科目)	-	0	25	0									
合計(153科目)			-	32	260	0							

卒業要件及び履修方法

・現代ビジネス学部国際社会学科教育課程表より、124単位を修得すること。
・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。ただし、「海外語学実習」及び「海外社会実習」より1科目以上を含めて選択修得すること。なお、外国人留学生は、「日本語Ⅳ」を選択修得すること。
また、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
・基幹科目群より、「PC English TrainingⅠ」、「国際社会入門Ⅰ」及び「国際社会入門Ⅱ」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位20単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
・現代ビジネス学部国際社会学科開設の全ての授業科目(既に修得した授業科目を除く)から自由履修単位として4単位を選択修得すること。
(履修科目の登録の上限:24単位(学期)・48単位(年間))

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前	2			3	2			0	
	入門セミナーⅡ	1後	2			3	2			0	
	情報処理A	1前・後		1		1				1	
	情報処理B	1後	1			1				0	
	アカデミックライティングⅠ	1前	2			2				0	
	アカデミックライティングⅡ	1後	2			3				0	
	小計(6科目)	-	4	6	0						
	基礎教育科目群	英語Ⅰ	1前・後	2				1		1	7
		英語Ⅱ	1後	2				1		1	7
		英語(リーディング)	1前・後		2			1			3
		英語(ライティング)	1前・後		2		2				4
		英語(日常英会話)	1前・後		2			1		1	2
		英語(ビジネス英会話)	1前・後		2					1	2
		ドイツ語Ⅰ	1前・後		2		1				0
		ドイツ語Ⅱ	1後		2		1				0
		ドイツ語Ⅲ	2前		2						1
		中国語Ⅰ	1前・後		2		1				2
		中国語Ⅱ	1後		2		1				2
		中国語Ⅲ	2前		2						1
		韓国語Ⅰ	1前・後		2		1	2			2
		韓国語Ⅱ	1後		2		1	1			2
		韓国語Ⅲ	2前		2		1				1
インドネシア語Ⅰ		1前・後		2		1				1	
インドネシア語Ⅱ		1後		2		1				1	
インドネシア語Ⅲ		2前		2						1	
日本語Ⅰ		1前		2		1				1	
日本語Ⅱ		1後		2		1				1	
日本語Ⅲ		2前		2						1	
日本語Ⅳ		2後		2						1	
小計(22科目)	-	4	40	0							
共通教育科目	学園史	1前		2		0				1	
	哲学	1前		2		1					
	日本史	1前		2						1	
	外国史	1前・後		2						1	
	日本文学	1前・後		2						1	
	心理学	1前・後		2						1	
	外国文学	2前		2						2	
	倫理学	2前・後		2		1					
	教育学	2後		2						2	
	知の技法	2後		2						1	
	日本文化	1前		2						1	
	小計(11科目)	-	0	22	0						
	社会	法学	1前・後		2						1
		経済学	1前・後		2						2
		社会学	1前・後		2						1
		地域連携講座	1後		2						1
		日本国憲法	2前		2						1
		人権論	2後		2						1
		地域学	2前		2						1
		日本経済	1後		2						1
		小計(8科目)	-	0	16	0					
	自然	自然科学概論	1前		2						1
健康科学		1前・後		2		0		1		1	
数学		1前・後		2		1					
環境科学		1後		2						1	
小計(4科目)	-	0	8	0							
キャリア科目群	キャリアデザイン	1後		2						1	
	キャリアプラン	2前		2						1	
	インターンシップ	2通		2						1	
	キャリアプラン実践	3後		2						1	
	小計(4科目)	-	2	6	0						
実技・実習科目群	スポーツ実技	1前・後		1		0		1		2	
	海外語学実習	2通		2		1				2	
	海外社会実習	2通		2		1	2			2	
	国内社会実習	2通		2		1	1			3	
	小計(4科目)	-	0	7	0						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前・後	2			2	2			4	
	入門セミナーⅡ	1後	2			1	2			4	
	情報処理A	1前・後		1		0				2	
	情報処理B	1後	1			0				1	
	アカデミックライティングⅠ	1前	2			1				5	
	アカデミックライティングⅡ	1後	2			1				4	
	小計(6科目)	-	4	6	0						
	基礎教育科目群	英語Ⅰ	1前・後	2				1		1	8
		英語Ⅱ	1前・後	2				1		1	7
		英語(リーディング)	1前・後		2			0			4
		英語(ライティング)	1前・後		2		1				3
		英語(日常英会話)	1前・後		2			1		1	2
		英語(ビジネス英会話)	1前・後		2					1	2
		ドイツ語Ⅰ	1前・後		2		1				0
		ドイツ語Ⅱ	1前・後		2		1				0
		ドイツ語Ⅲ	2前		2		1				0
		中国語Ⅰ	1前・後		2		1				3
		中国語Ⅱ	1前・後		2		1				3
		中国語Ⅲ	2前		2						1
		韓国語Ⅰ	1前・後		2		1	1			3
		韓国語Ⅱ	1前・後		2		1	1			2
		韓国語Ⅲ	2前		2		1				0
インドネシア語Ⅰ		1前・後		2		1				1	
インドネシア語Ⅱ		1前・後		2		1				1	
インドネシア語Ⅲ		2前		2		1				0	
日本語Ⅰ		1前		2		1				1	
日本語Ⅱ		1後		2		1				1	
日本語Ⅲ		2前		2						1	
日本語Ⅳ		2後		2						1	
小計(22科目)	-	4	40	0							
共通教育科目	学園史	1前		2		0				1	
	哲学	1前		2		1					
	日本史	1前		2						1	
	外国史	1前・後		2						1	
	日本文学	1前・後		2						1	
	心理学	1前・後		2						1	
	外国文学	2前		2						1	
	倫理学	2前・後		2		1					
	教育学	2後		2						1	
	知の技法	2後		2						1	
	日本文化	1前		2						1	
	小計(11科目)	-	0	22	0						
	社会	法学	1前・後		2						1
		経済学	1前・後		2						2
		社会学	1前・後		2						1
		地域連携講座	1後		2						1
		日本国憲法	2前		2						1
		人権論	2後		2						1
		地域学	2前		2						1
		日本経済	1後		2						1
		小計(8科目)	-	0	16	0					
	自然	自然科学概論	1前		2						1
健康科学		1前・後		2			0			2	
数学		1前・後		2		0				1	
環境科学		1後		2						1	
小計(4科目)	-	0	8	0							
キャリア科目群	キャリアデザイン	1後		2						1	
	キャリアプラン	2前		2						2	
	インターンシップ	2通		2						1	
	キャリアプラン実践	3後		2						1	
	小計(4科目)	-	2	6	0						
実技・実習科目群	スポーツ実技	1前・後		1			0			3	
	海外語学実習	2通		2		1	1	1		1	
	海外社会実習	2通		2		0	0			1	
	国内社会実習	2通		2		0	0			1	
	小計(4科目)	-	0	7	0						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目群	グローバル経済と生活	1前・後	2								2
	北九州学	1前・後	2								2
	ビジネスと簿記	1前・後		2							1
	ビジネスと法律	2前		2							1
	プラン&プラクティスⅠ	1後		2		1	1				3
	プラン&プラクティスⅡ	2前		2		2	1				8
	プラン&プラクティスⅢ	2後		2		2	1				8
	プラン&プラクティスⅣ	3前		2		2	1				8
	小計(8科目)	-	4	12	0						
基幹科目群	PC English Training I	1前	2			1	1				1
	PC English Training II	1後	2			1					1
	国際社会入門Ⅰ	1前	2				1				
	国際社会入門Ⅱ	1後	2				1				
	国際社会学	2前		2			1				
	国際経済学	2前		2		1					
	国際関係論	2前		2							1
	比較文化論	2前		2							1
	日本文化論	2前		2							1
	言語習得論	2前		2		1					
	比較言語学	2後		2			1				
	国際金融論	2後		2							1
	国際関係史	2後		2							1
	比較宗教論	2後		2		1					
	アメリカ文学	2前		2		1					
	イギリス文学	2後		2							2
	国際マーケティング論	2後		2		1					
	国際政治学	3前		2							1
	異文化コミュニケーション論	3前		2			1				
	西洋の社会と文化	3後		2							1
国際社会と福祉	3後		2							1	
国際法	3後		2							1	
アジア経済論	3前・後		2							1	
グローバル化時代と国際関係	3後		2			2					
小計(24科目)	-	6	42	0							
英語コース	PC TOEIC Training I	2前		2		1					1
	PC TOEIC Training II	2後		2		1					1
	Advanced TOEIC I	2前		2			1				
	Advanced TOEIC II	2後		2			1				
	Communicative English I	2前		2			1				
	Communicative English II	2後		2			1				
	Reading I	2前		1		1					
	Reading II	2後		1		1					
	Writing I	2前		1		1					
	Writing II	2後		1		1					
	英語学概論	2前		2			1				
	英文法論	2後		2			1				
	英語音声学Ⅰ	2前		2		1					
	英語音声学Ⅱ	2後		2		1					
	英米文学講読A	3前		2							1
	英米文学講読B	3後		2							1
	英語学研究A	3前		2			1				
英語学研究B	3後		2			1					
Advanced Reading	3前		2			1					
Advanced Writing	3後		2			1					
Speech & Discussion	3後		2			1					
小計(21科目)	-	0	38	0							
ハンゲルコース	韓国事情Ⅰ	2前		2							1
	韓国事情Ⅱ	2後		2							1
	韓国語会話Ⅰ	2前		2		1					
	韓国語会話Ⅱ	2後		2		1					
	日韓交流実践	2後		2							1
	日韓交流史	3前		2							1
	韓国語実践	3後		2							1
小計(7科目)	-	0	14	0							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目群	グローバル経済と生活	1前・後	2								2
	北九州学	1前・後	2								2
	ビジネスと簿記	1前・後		2							2
	ビジネスと法律	2前		2							1
	プラン&プラクティスⅠ	1後		2		1	1				4
	プラン&プラクティスⅡ	2前		2		1	1				3
	プラン&プラクティスⅢ(余剰)	2後		2		1	1				4
	プラン&プラクティスⅣ	3前		2		2	1				8
	小計(8科目)	-	4	12	0						
基幹科目群	PC English Training I	1前	2			1	1				1
	PC English Training II	1後	2			1					1
	国際社会入門Ⅰ	1前	2				1				
	国際社会入門Ⅱ	1後	2				1				
	国際社会学	2前		2			1				
	国際経済学	2前		2			0				1
	国際関係論	2前		2							1
	比較文化論	2前		2							1
	日本文化論	2前		2							1
	言語習得論	2前		2		1					
	比較言語学	2後		2			1				
	国際金融論	2後		2							1
	国際関係史	2後		2							1
	比較宗教論	2後		2		1					
	アメリカ文学	2前		2		1					
	イギリス文学	2後		2							1
	国際マーケティング論	2後		2		1					
	国際政治学	3前		2							1
	異文化コミュニケーション論	3前		2			1				
	西洋の社会と文化	3後		2							1
国際社会と福祉	3後		2							1	
国際法	3後		2							1	
アジア経済論	3前・後		2							1	
グローバル化時代と国際関係	3後		2			2					
小計(24科目)	-	6	42	0							
英語コース	PC TOEIC Training I	2前		2			0				1
	PC TOEIC Training II	2後		2			0				1
	Advanced TOEIC I	2前		2			1				
	Advanced TOEIC II	2後		2			1				
	Communicative English I	2前		2			1				
	Communicative English II	2後		2			1				
	Reading I	2前		1		1					
	Reading II	2後		1		1					
	Writing I	2前		1		1					
	Writing II	2後		1		1					
	英語学概論	2前		2			1				
	英文法論	2後		2			1				
	英語音声学Ⅰ	2前		2		1					
	英語音声学Ⅱ	2後		2		1					
	英米文学講読A	3前		2							1
	英米文学講読B	3後		2							1
	英語学研究A	3前		2			1				
英語学研究B	3後		2			1					
Advanced Reading	3前		2			1					
Advanced Writing	3後		2			1					
Speech & Discussion	3後		2			1					
小計(21科目)	-	0	38	0							
ハンゲルコース	韓国事情Ⅰ	2前		2							1
	韓国事情Ⅱ	2後		2							1
	韓国語会話Ⅰ	2前		2		1					
	韓国語会話Ⅱ	2後		2		1					
	日韓交流実践	2後		2							1
	日韓交流史	3前		2							1
	韓国語実践	3後		2							1
小計(7科目)	-	0	14	0							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	国際コース	国際協力論	2前	2			1					
		カルチュラルスタディーズ (思想)	2前	2			1					
		カルチュラルスタディーズ (社会)	2後	2			1					
		開発経済論	2後	2			1					
		NGO論	2後	2			1					
		カルチュラルスタディーズ (宗教)	3前	2			1					
		国際協力実践論	3前	2			1					
		NGO実践論	3後	2			1					
	小計 (8科目)	-	0	16	0							
	関連科目群	ビジネスマナー	1前	2								1
		ファシリテーション実践	2前	2			1					1
		対人コミュニケーション論	2前	2								1
		ホスピタリティ・マネジメント	3前	2								1
	小計 (4科目)	-	0	8	0							
	演習群	専門演習Ⅰ	2前	2			6	4				
		専門演習Ⅱ	2後	2			6	4				
		専門演習Ⅲ	3前	2			6	4				
専門演習Ⅳ		3後	2			6	4					
卒業研究		4通	4			6	4					
小計 (5科目)	-	12	0	0								
特別教育科目	コーチング論	2前	2			1						
	バスケットボール	2前	1								1	
	バレー	2前	1			1						
	テニス	2前	1			1						
	バドミントン	2後	1								1	
	ジョギング・ウォーキング	2後	1			1						
	サッカー	2後	1			1						
	発育発達論	2後	2								1	
	スポーツ社会学	2後	2								1	
	スキー (隔年開講)	2通	1			1					1	
	キャンプ (隔年開講)	2通	1			1					1	
	体カトレーニング論	3前	2								1	
	スポーツ社会学	3前	2			1						
	スポーツ経営学	3後	2								1	
	スポーツ心理学	3後	2								1	
	レクリエーション実技	3後	1			1						
	体育指導演習	3後	2								1	
小計 (17科目)	-	0	25	0								
合計 (153科目)	-	32	260	0								

卒業要件及び履修方法

・現代ビジネス学部国際社会学科教育課程表より、124単位を修得すること。
 ・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
 ・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
 ・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。ただし、「海外語学実習」及び「海外社会実習」より1科目以上を含めて選択修得すること。なお、外国人留学生は、「日本語Ⅳ」を選択修得すること。
 また、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
 ・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
 ・基幹科目群より、「PC English TrainingⅠ」、「国際社会入門Ⅰ」及び「国際社会入門Ⅱ」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
 ・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
 また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位20単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
 ・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
 ・現代ビジネス学部国際社会学科開設の全ての授業科目(既に修得した授業科目を除く)から自由履修単位として4単位選択修得すること。
 (履修科目の登録の上限:24単位(学期)・48単位(年間))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	国際コース	国際協力論	2前	2			1					
		カルチュラルスタディーズ (思想)	2前	2			1					
		カルチュラルスタディーズ (社会)	2後	2			1					
		開発経済論	2後	2			0					1
		NGO論	2後	2			1					
		カルチュラルスタディーズ (宗教)	3前	2			1					
		国際協力実践論	3前	2			1					
		NGO実践論	3後	2			1					
	小計 (8科目)	-	0	16	0							
	関連科目群	ビジネスマナー	1前	2								1
		ファシリテーション実践	2前	2			1					1
		対人コミュニケーション論	2前	2								1
		ホスピタリティ・マネジメント	3前	2								1
	小計 (4科目)	-	0	8	0							
	演習群	専門演習Ⅰ	2前	2			4	2				
		専門演習Ⅱ	2後	2			4	2				
		専門演習Ⅲ	3前	2			6	4				
専門演習Ⅳ		3後	2			6	4					
卒業研究		4通	4			6	4					
小計 (5科目)	-	12	0	0								
特別教育科目	コーチング論	2前	2			0					1	
	バスケットボール	2前	1								1	
	バレー	2前	1			0					1	
	テニス	2前	1			0					1	
	バドミントン	2後	1								1	
	ジョギング・ウォーキング	2後	1			0					1	
	サッカー	2後	1			0					1	
	発育発達論	2後	2								1	
	スポーツ社会学	2後	2								1	
	スキー (隔年開講)	2通	1			0					1	
	キャンプ (隔年開講)	2通	1			1					1	
	体カトレーニング論	3前	2								1	
	スポーツ社会学	3前	2			1						
	スポーツ経営学	3後	2								1	
	スポーツ心理学	3後	2								1	
	レクリエーション実技	3後	1			1						
	体育指導演習	3後	2								1	
小計 (17科目)	-	0	25	0								
合計 (153科目)	-	32	260	0								

卒業要件及び履修方法

・現代ビジネス学部国際社会学科教育課程表より、124単位を修得すること。
 ・基幹教育科目群の基礎科目より、「入門セミナーⅠ」及び「入門セミナーⅡ」の4単位を含めて6単位を選択修得すること。
 ・基幹教育科目群の外国語科目より、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位並びに選択外国語の同一言語4単位以上を含めて6単位を選択修得すること。なお、「日本語Ⅰ」、「日本語Ⅱ」、「日本語Ⅲ」及び「日本語Ⅳ」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
 ・教養教育科目群、キャリア科目群及び実技・実習科目群より、「キャリアデザイン」の2単位を含めて26単位を選択修得すること。ただし、「海外語学実習」及び「海外社会実習」より1科目以上を含めて選択修得すること。なお、外国人留学生は、「日本語Ⅳ」を選択修得すること。
 また、「日本文化」及び「日本経済」は外国人留学生科目(外国人留学生に対する授業科目履修方法の特例に関する規程参照)。
 ・基礎科目群より、「グローバル経済と生活」及び「北九州学」の4単位を含めて8単位を選択修得すること。
 ・基幹科目群より、「PC English TrainingⅠ」、「国際社会入門Ⅰ」及び「国際社会入門Ⅱ」の6単位を含めて26単位を選択修得すること。
 ・コース科目群及び関連科目群より、所属するコース科目14単位を含めて32単位を選択修得すること。
 また、特別教育科目のスポーツ特別教育科目の修得単位20単位までを専門教育科目の基幹科目群、コース科目群及び関連科目群の卒業要件単位に算入することができる。
 ・演習群より、「専門演習Ⅰ」、「専門演習Ⅱ」、「専門演習Ⅲ」、「専門演習Ⅳ」及び「卒業研究」の12単位を修得すること。
 ・現代ビジネス学部国際社会学科開設の全ての授業科目(既に修得した授業科目を除く)から自由履修単位として4単位選択修得すること。
 (履修科目の登録の上限:24単位(学期)・48単位(年間))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページには認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

- ・時間割編成における担当者の変更により、「外国文学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「教育学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員辞任による後任補充により、「健康科学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「数学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「キャリアデザイン」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャリアプラン」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スポーツ実技」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外語学実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「助教0」から「助教1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外社会実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授2」から「准教授0」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「国内社会実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「ビジネスと簿記」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「フロンティアⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「フロンティアⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「フロンティアⅢ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任4」に変更。なお、受講者がいないため未開講。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PC English TrainingⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「国際経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「イタリヤ文学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PC TOEIC TrainingⅠ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PC TOEIC TrainingⅡ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「韓国事情Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「日韓交流実践」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「開発経済論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授4」、「准教授4」から「准教授2」に変更。
- ・専任教員学科移籍及び時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授4」、「准教授4」から「准教授2」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「コーチング論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「パレ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「テニス」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「シヨクノカキ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員辞任により、「サッカー」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スキー」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。

【令和元年度】

- ・時間割編成における開講期別の追加により、「入門ゼミⅠ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「入門ゼミⅠ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」、「兼任・兼任22」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「入門ゼミⅡ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「入門ゼミⅡ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」、「兼任・兼任22」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「情報処理B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「アガミクラフトⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「アガミクラフトⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「英語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「英語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語(リディング)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任6」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語(ライティング)」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語(日常英会話)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「英語(ビジネス英会話)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「ドイツ語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「ドイツ語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「ドイツ語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「中国語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「中国語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「韓国語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「韓国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「韓国語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・専任教員学科移籍及び時間割編成における担当者の変更により、「韓国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「韓国語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「インドネシア語Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「インドネシア語Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「インドネシア語Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「日本語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「日本語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「学園史」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。

- ・時間割編成における開講期別の変更により、「日本史」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「外国文学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の変更により、「教育学」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「教育学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「経済学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「社会学」の配当年次を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「社会学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員辞任による後任補充により、「健康科学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「数学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「キャリアデザイン」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャリアプラン」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「キャリアプラン実践」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スポーツ実技」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外語学実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「海外社会実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授0」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「国内社会実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「北九州学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&ブライズⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&ブライズⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&ブライズⅢ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「プラン&ブライズⅣ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任3」に変更。なお、受講者がいないため未開講。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「PG English Training I」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PG English Training I」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「国際社会入門Ⅰ」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「国際社会入門Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「国際経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成により、「言語習得論」を隔年開講に変更。
- ・職位変更により、「比較言語学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の追加により、「国際金融論門」の配当年次を「2後」から「2前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「イギリス文学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「西洋の社会と文化」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「国際社会と福祉」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PG TOEIC Training I」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「PG TOEIC Training II」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・職位変更により、「Advanced TOEIC I」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位変更により、「Advanced TOEIC II」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位変更により、「英語学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位変更により、「英文法論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員辞任により、「英語音声学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員辞任により、「英語音声学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の変更により、「英米文学講読A」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「英米文学講読A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の変更により、「英米文学講読B」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・職位変更により、「英語学研究A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位変更により、「英語学研究B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位変更により、「Advanced Reading」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位変更により、「Advanced Writing」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「韓国事情Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「日韓交流実践」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「日韓交流史」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「韓国語実践」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「開発経済論」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の変更により、「ビジネスナー」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・時間割編成における開講期別の変更により、「フロンティア実践」の配当年次を「2前」から「2前・後」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「フロンティア実践」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授3」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・時間割編成における担当者の変更により、「専門演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授3」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「コーチング論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「パレ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「テニス」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「ジョギング・ウォーキング」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「サッカー」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スキー」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「キャンプ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「スポーツ社会学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・専任教員学科移籍により、「クリエイション実技」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。

(注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	138 科目	0 科目	153 科目	15 科目 [0]	138 科目 [0]	0 科目 [0]	153 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	言語習得論	2	2	専門	選択	隔年開講に変更のため
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目は基幹科目群の科目であり、隔年開講することは受講学生への影響はほとんどないと考えられる。また、学生への周知は、掲示及び時間割発表で行った。(元)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{153} = \boxed{0.65} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	九州国際大学付属高等学校と共用 収容定員 (1,920名) 面積基準 (36,363㎡)			
	校舎敷地	40,020.13 ㎡	— ㎡	— ㎡	40,020.13 ㎡				
	運動場用地	20,199.26 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	68,394.26 ㎡				
	小 計	60,219.39 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	108,414.39 ㎡				
	そ の 他	5,614.82 ㎡	— ㎡	— ㎡	5,614.82 ㎡				
合 計	65,834.21 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	114,029.21 ㎡					
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
		29,852.08 ㎡ (29,852.08 ㎡)	— ㎡ (— ㎡)	— ㎡ (— ㎡)	29,852.08 ㎡ (29,852.08 ㎡)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	37 室	18 室	1 室	4 室 (補助職員 — 人)	— 室 (補助職員 — 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		平成29年4月 専任准教授1名を学部移籍のため(29) 平成30年4月 専任教授1名、専任准教授1名、専任助教1名を学 科移籍のため(30) 平成31年4月 専任教授2名、専任准教授2名を学 科移籍及び専 任教授1名辞任のため (元)			
	現代ビジネス学部 国際社会学科			16 13 16 15	室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体での共用分 学術雑誌 2,193 [338] 2,192 [338] 2,191 [338] 2,190 [338] 電子ジャーナル 4 [4] 5 [5] 4 [4] 3 [3] 新規購入による増加のため(29)(30)(元)	
		冊	種	種	点	点	点		
	現代ビジネス学部	170,305 [23,498] (169,613 [23,274]) (168,397 [23,054]) (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	1,371 [303] 1,370 [302] 1,368 [302] 1,363 [301] (1,371 [303]) (1,370 [302]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	36 [36] 43 [43] 34 [34] (36 [36]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,168) (1,160) (1,155) (1,153)	— (—)	— (—)		
	計	170,305 [23,498] (169,613 [23,274]) (168,397 [23,054]) (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	1,371 [303] 1,370 [302] 1,368 [302] 1,363 [301] (1,371 [303]) (1,370 [302]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	36 [36] 43 [43] 34 [34] (36 [36]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,168) (1,160) (1,155) (1,153)	— (—)	— (—)		
(6) 図書館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	4,346.02 ㎡	333		540,000					
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
	3,949.94 ㎡	武道場		テニスコート					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等 大学全体
		教員1人当り研究費等	198千円	198千円	図書購入費	13,737千円	13,737千円	13,737千円	
	共同研究費等	1,900千円	1,900千円	設備購入費	2,640千円	1,700千円	1,757千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む	
		980千円	880千円	880千円	880千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、施設設備利用料収入、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九州国際大学									備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度		
法学部	4	150	-	630	-	1.01	平成29	昭和25	-	福岡県北九州市八幡 東区平野一丁目6番1 号	定員変更 (△30)
法律学科	4	150	-	630	学士 (法律学)	1.01	平成29	昭和25			
現代ビジネス学部	4	350	-	1,050	-	1.15	平成29	平成29	-		
地域経済学科	4	250	-	750	学士 (経済学)	1.17	平成29	平成29	同上		
国際社会学科	4	100	-	300	学士 (国際社会 科学)	1.10	平成29	平成29	同上		
経済学部	4	-	-	-	-	-	-	平成6	-		
経済学科	4	-	-	150	学士 (経済学)	-	-	平成6	同上		平成29年より学 生募集停止
経営学科	4	-	-	130	学士 (経営学)	-	-	平成6	同上		平成29年より学 生募集停止
国際関係学部	4	-	-	-	-	-	-	平成17	-		
国際関係学科	4	-	-	140	学士 (国際 関係学)	-	-	平成17	同上		平成29年より学 生募集停止
法学研究科											
法律学専攻	2	10	-	20	修士 (法律学)	0.85	-	平成8	同上		
企業政策研究科											
企業政策専攻	2	10	-	20	修士 (企業 政策)	0.15	-	平成13	同上		
大学全体	-	520	-	2,140	-	1.05	-	-	-		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<現代ビジネス学部 国際社会学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専	教授	正代 隆義 (55) <平成29年4月> 博士(理学)	専	教授	正代 隆義 (55) <平成29年4月> 博士(理学)	兼担	教授	正代 隆義 (56) <平成30年4月> 博士(理学)	専	教授	正代 隆義 (57) <平成31年4月> 博士(理学)
	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 数学			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 数学			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 数学			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B 数学	
専	教授	松井 貴英 (46) <平成29年4月> 博士(文学)	専	教授	松井 貴英 (46) <平成29年4月> 博士(文学)	専	教授	松井 貴英 (47) <平成29年4月> 博士(文学)	専	教授	松井 貴英 (48) <平成29年4月> 博士(文学)
	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 学術史 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ カルチュラルスタディーズ(思想) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 学術史 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ カルチュラルスタディーズ(思想) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅣ カルチュラルスタディーズ(思想) 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ 卒業研究	
専	教授	青木 美樹 (60) <平成29年4月> 経営学修士※	専	教授	青木 美樹 (60) <平成29年4月> 経営学修士※	専	教授	青木 美樹 (61) <平成29年4月> 経営学修士※	専	教授	青木 美樹 (62) <平成29年4月> 経営学修士※
	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 国際マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			アカデミックライティングⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 国際マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅣ 国際マーケティング論 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 国際マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業研究	
専	教授	大形 里美 (51) <平成29年4月> 文学修士※	専	教授	大形 里美 (51) <平成29年4月> 文学修士※	専	教授	大形 里美 (52) <平成29年4月> 文学修士※	専	教授	大形 里美 (53) <平成29年4月> 文学修士※
	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ 比較宗教論 カルチュラルスタディーズ(宗教) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ 比較宗教論 カルチュラルスタディーズ(宗教) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ インドネシア語Ⅲ 比較宗教論 カルチュラルスタディーズ(宗教) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ インドネシア語Ⅲ 海外社会実習 比較宗教論 カルチュラルスタディーズ(宗教) 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	
専	教授	中野 洋一 (63)(高) <平成29年4月> 博士(商学)									
	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 国際経済学 開発経済論										
			専	准教授	大津 健登 (35) <平成29年4月> 博士(商学)	兼担	准教授	大津 健登 (36) <平成30年4月> 博士(商学)	兼担	准教授	大津 健登 (37) <平成30年4月> 博士(商学)
				韓国語Ⅰ 国際経済学 開発経済論			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 韓国語Ⅰ グローバル経済と生活 国際経済学 アジア経済論 韓国事情Ⅱ 開発経済論			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 韓国語Ⅰ グローバル経済と生活 国際経済学 アジア経済論 韓国事情Ⅱ 開発経済論	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	島浦 一博 (62) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III 西洋の社会と文化
兼任	講師	島浦 一博 (65) <平成32年4月> 文学修士※
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III 西洋の社会と文化
専	教授	呉 珠熙 (47) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 日本語 I 日本語 II 韓国語会話 I 韓国語会話 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	教授	太田 かおり (42) <平成29年4月> 博士(教育学)
		海外社会実習 PC English Training I PC English Training II 言語習得論 英語音声学 I 英語音声学 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	教授	大園 弘 (57) <平成29年4月> 文学修士
		PC English Training I アメリカ文学 PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II Reading I Reading II Writing I Writing II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	准教授	山本 順之 (41) <平成29年4月> 修士(教育学)※
		入門セミナー I 入門セミナー II 健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーチング論 バレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 スポーツ社会学 レクリエーション実技

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	島浦 一博 (62) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III 西洋の社会と文化
専	教授	呉 珠熙 (47) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 日本語 I 日本語 II 韓国語会話 I 韓国語会話 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	教授	太田 かおり (42) <平成29年4月> 博士(教育学)
		英語(ライティング) 海外社会実習 PC English Training I PC English Training II 言語習得論 英語音声学 I 英語音声学 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	教授	大園 弘 (57) <平成29年4月> 文学修士
		英語(ライティング) アメリカ文学 PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II Reading I Reading II Writing I Writing II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	島浦 一博 (63) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III 西洋の社会と文化
専	教授	呉 珠熙 (48) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 日本語 I 日本語 II 海外語学実習 韓国語会話 I 韓国語会話 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	教授	太田 かおり (43) <平成29年4月> 博士(教育学)
		英語(ライティング) PC English Training I PC English Training II 言語習得論 英語音声学 I 英語音声学 II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究
専	教授	大園 弘 (58) <平成29年4月> 文学修士
		アメリカ文学 Reading I Reading II Writing I Writing II 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	島浦 一博 (64) <平成29年4月> 文学修士※
		ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III 西洋の社会と文化
専	教授	呉 珠熙 (49) <平成29年4月> 博士(言語学)
		韓国語 I 韓国語 II 韓国語 III 海外語学実習 韓国語会話 I 韓国語会話 II 専門演習 I 専門演習 II 卒業研究
兼任	講師	中島 亨 (52) <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語音声学 I 英語音声学 II
専	教授	大園 弘 (59) <平成29年4月> 文学修士
		PC English Training I PC English Training II アメリカ文学 Reading I Reading II Writing I Writing II 専門演習 III 専門演習 IV 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					新美 尚行 (29) <平成29年4月> 修士(教育学)			新美 尚行 (30) <平成30年4月> 修士(教育学)			新美 尚行 (31) <平成30年4月> 修士(教育学)
			専 助教		健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーティング論 パレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー 【隔年】 スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 スポーツ社会学 レクリエーション実技	兼担 助教		健康科学 スポーツ実技 コーティング論 パレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー 【隔年】 スキー 【隔年】 スポーツ社会学 レクリエーション実技	兼担 助教		健康科学 スポーツ実技 コーティング論 パレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スポーツ社会学 レクリエーション実技
専	准教授	樋口 里華 (52) <平成29年4月> 修士(国際学)※	専	准教授	樋口 里華 (52) <平成29年4月> 修士(国際学)※	専	准教授	樋口 里華 (53) <平成29年4月> 修士(国際学)※	専	准教授	樋口 里華 (54) <平成29年4月> 修士(国際学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 国際社会入門Ⅰ 国際社会入門Ⅱ 国際社会学 グローバル化時代と国際関係 ※ カルチュラルスタディーズ(社会) 実習演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 国際社会入門Ⅰ 国際社会入門Ⅱ 国際社会学 グローバル化時代と国際関係 ※ カルチュラルスタディーズ(社会) 実習演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際社会入門Ⅰ 国際社会入門Ⅱ 国際社会学 グローバル化時代と国際関係 ※ カルチュラルスタディーズ(社会) 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際社会入門Ⅰ 国際社会入門Ⅱ 国際社会学 グローバル化時代と国際関係 ※ カルチュラルスタディーズ(社会) 卒業研究
専	准教授	藤井 大輔 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※	専	准教授	藤井 大輔 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※	専	准教授	藤井 大輔 (43) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※	専	准教授	藤井 大輔 (44) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ グローバル化時代と国際関係 ※ 国際協力論 N G O 論 国際協力実践論 N G O 実践論 ファシリテーション実践 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			海外社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ グローバル化時代と国際関係 ※ 国際協力論 N G O 論 国際協力実践論 N G O 実践論 ファシリテーション実践 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅣ グローバル化時代と国際関係 ※ 国際協力論 N G O 論 国際協力実践論 N G O 実践論 ファシリテーション実践 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ グローバル化時代と国際関係 ※ 国際協力論 N G O 論 国際協力実践論 N G O 実践論 ファシリテーション実践 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	Nicholas James Kemp (39) <平成29年4月> Master of Arts (英国)	専	准教授	Nicholas James Kemp (39) <平成29年4月> Master of Arts (英国)	専	准教授	Nicholas James Kemp (40) <平成29年4月> Master of Arts (英国)	専	准教授	Nicholas James Kemp (41) <平成29年4月> Master of Arts (英国)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 海外語学実習 異文化コミュニケーション論 Communicative English I Communicative English II Speech & Discussion 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 海外語学実習 異文化コミュニケーション論 Communicative English I Communicative English II Speech & Discussion 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 海外語学実習 異文化コミュニケーション論 Communicative English I Communicative English II Speech & Discussion 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			英語Ⅰ 英語Ⅱ 異文化コミュニケーション論 Communicative English I Communicative English II Speech & Discussion 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	日高 俊夫 (47) <平成29年4月> 博士(言語科学)	専	准教授	日高 俊夫 (47) <平成29年4月> 博士(言語科学)	専	准教授	日高 俊夫 (48) <平成29年4月> 博士(言語科学)	専	教授	日高 俊夫 (49) <平成31年4月> 博士(言語科学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) PC English Training I 比較言語学 Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II 英語学概論 英文法論 英語学研究A 英語学研究B Advanced Reading Advanced Writing 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			英語(リーディング) PC English Training I 比較言語学 Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II 英語学概論 英文法論 英語学研究A 英語学研究B Advanced Reading Advanced Writing 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			PC English Training I 比較言語学 Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II 英語学概論 英文法論 英語学研究A 英語学研究B Advanced Reading Advanced Writing 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			比較言語学 Advanced TOEIC I Advanced TOEIC II 英語学概論 英文法論 英語学研究A 英語学研究B Advanced Reading Advanced Writing 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	助教	Jeffrey Lea Williams (47) <平成29年4月> Master of Arts (NZ)	専	助教	Jeffrey Lea Williams (47) <平成29年4月> Master of Arts (NZ)	専	助教	Jeffrey Lea Williams (48) <平成29年4月> Master of Arts (NZ)	専	助教	Jeffrey Lea Williams (49) <平成29年4月> Master of Arts (NZ)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話) 海外語学実習			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話) 海外語学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	男澤 智治 (54) <平成29年4月> 博士(学術)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	教授	進 美喜子 (61) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	教授	中間 信博 (52) <平成29年4月> 商学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	教授	村上 真理 (54) <平成29年4月> 博士(マネジメント)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	教授	齋 成華 (46) <平成29年4月> 博士(経営学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	教授	西山 茂 (51) <平成29年4月> 経済学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ
兼任	教授	宇都宮 浩司 (44) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 外国史 国内社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	山口 秋義 (55) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学
兼任	教授	野村 政修 (58) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 地域連携講座 グローバル経済と生活
兼任	教授	崔 錦珍 (50) <平成29年4月> 博士(観光学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	西山 茂 (51) <平成29年4月> 経済学修士※
		情報処理A
兼任	教授	宇都宮 浩司 (44) <平成29年4月> 博士(経済学)
		外国史 国内社会実習 プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	山口 秋義 (55) <平成29年4月> 博士(経済学)
		経済学
兼任	教授	野村 政修 (58) <平成29年4月> 博士(経済学)
		学術史 地域連携講座 グローバル経済と生活
兼任	教授	崔 錦珍 (50) <平成29年4月> 博士(観光学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 海外社会実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	男澤 智治 (55) <平成30年4月> 博士(学術)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	教授	進 美喜子 (62) <平成30年4月> 博士(経済学)
		ビジネスと簿記
兼任	教授	中間 信博 (54) <平成30年4月> 商学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	教授	村上 真理 (55) <平成30年4月> 博士(マネジメント)
		国内社会実習
兼任	教授	西山 茂 (52) <平成29年4月> 経済学修士※
		情報処理A アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本経済
兼任	准教授	川藤 慎也 (34) <平成30年4月> 修士(経済学)※
		外国史 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	野村 政修 (59) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅡ 学術史 地域連携講座 グローバル経済と生活
兼任	教授	崔 錦珍 (52) <平成29年4月> 博士(観光学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	村上 真理 (56) <平成30年4月> 博士(マネジメント)
		国内社会実習
兼任	教授	西山 茂 (53) <平成29年4月> 経済学修士※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 日本経済
兼任	准教授	川藤 慎也 (35) <平成30年4月> 修士(経済学)※
		外国史 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅢ
兼任	教授	山口 秋義 (57) <平成29年4月> 博士(経済学)
		経済学
兼任	教授	野村 政修 (60) <平成29年4月> 博士(経済学)
		学術史 地域連携講座 グローバル経済と生活 北九州学
兼任	教授	崔 錦珍 (53) <平成29年4月> 博士(観光学)
		韓国語Ⅱ 海外社会実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	教授	福島(森) 規子 (54) <平成29年4月> 博士(観光学)
		担当授業科目名 入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 対人コミュニケーション論 ホスピタリティ・マネジメント
兼任	教授	三輪 仁 (45) <平成29年4月> 博士(経済学)
		担当授業科目名 入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 北九州学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	西村 成樹 (55) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本文学 日本文化
兼任	教授	伊東 美津 (59) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング)
兼任	教授	福西 和幸 (45) <平成29年4月> Master of Philosophy (英国)
		担当授業科目名 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 海外語学実習 海外社会実習
兼任	教授	藤 勝宣 (57) <平成30年4月> 教育学修士※
		教育学
兼任	教授	鈴木 博康 (46) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	木村 貴 (46) <平成30年4月> 修士(法学)※
		人権論 国際法
兼任	教授	江本 伸哉 (60) <平成29年4月> 修士(都市ビヅィス)
		日本経済 アジア経済論
兼任	教授	細木 由紀子 (62) <平成29年4月> Post Master's Degree (米国)
		PC English Training I PC English Training II PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	教授	福島(森) 規子 (54) <平成29年4月> 博士(観光学)
		担当授業科目名 国内社会実習 対人コミュニケーション論 ホスピタリティ・マネジメント
兼任	教授	三輪 仁 (45) <平成29年4月> 博士(経済学)
		担当授業科目名 北九州学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	西村 成樹 (55) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 日本文学 日本文化
兼任	教授	伊東 美津 (59) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)
兼任	教授	福西 和幸 (45) <平成29年4月> Master of Philosophy (英国)
		担当授業科目名 英語(リーディング) 英語(ライティング) 英語(日常英会話) 英語(ビジネス(英会話)) 英語(ビジネス(英会話)) 海外語学実習 海外社会実習
兼任	教授	鈴木 博康 (46) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	木村 貴 (46) <平成30年4月> 修士(法学)※
		人権論 国際法
兼任	教授	江本 伸哉 (60) <平成29年4月> 修士(都市ビヅィス)
		日本経済 アジア経済論
兼任	教授	細木 由紀子 (63) <平成29年4月> Post Master's Degree (米国)
		英語(リーディング) PC English Training I PC English Training II PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	教授	福島(森) 規子 (55) <平成29年4月> 博士(観光学)
		担当授業科目名 対人コミュニケーション論 ホスピタリティ・マネジメント
兼任	教授	三輪 仁 (46) <平成29年4月> 博士(経済学)
		担当授業科目名 北九州学 プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	西村 成樹 (56) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本文学 日本文化
兼任	教授	伊東 美津 (61) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ
兼任	教授	福西 和幸 (46) <平成29年4月> Master of Philosophy (英国)
		担当授業科目名 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス(英会話)) 英語(ビジネス(英会話)) 海外語学実習 海外社会実習
兼任	教授	鈴木 博康 (48) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	木村 貴 (46) <平成30年4月> 修士(法学)※
		人権論 国際法
兼任	教授	細木 由紀子 (64) <平成29年4月> Post Master's Degree (米国)
		英語(リーディング) PC English Training I PC English Training II PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	教授	福島(森) 規子 (56) <平成29年4月> 博士(観光学)
		担当授業科目名 国内社会実習 対人コミュニケーション論 ホスピタリティ・マネジメント
兼任	教授	三輪 仁 (47) <平成29年4月> 博士(経済学)
		担当授業科目名 北九州学 プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	西村 成樹 (57) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ
専任	教授	伊東 美津 (62) <平成29年4月> 文学修士※
		担当授業科目名 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング) 海外語学実習
兼任	教授	福西 和幸 (47) <平成31年4月> Master of Philosophy (英国)
		担当授業科目名 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス(英会話)) 英語(ビジネス(英会話)) 海外語学実習 海外社会実習 国際社会と福祉 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
兼任	教授	藤 勝宣 (58) <平成31年4月> 教育学修士※
		教育学
兼任	教授	鈴木 博康 (49) <平成29年4月> 修士(法学)※
		法学
兼任	教授	木村 貴 (47) <平成30年4月> 修士(法学)※
		人権論 国際法
兼任	教授	細木 由紀子 (65) <平成29年4月> Post Master's Degree (米国)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ PC English Training I PC English Training II PC TOEIC Training I PC TOEIC Training II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤 貴子 (43) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ
兼任	准教授	楊 川 (34) <平成29年4月> 博士(教育学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学
兼任	准教授	藤野 義和 (39) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	准教授	天龍 洋平 (32) <平成29年4月> 博士(経済学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	准教授	上坂 豪 (46) <平成29年4月> 修士(経済学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際金融論
兼任	准教授	岩元 啓也 (62) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)
兼任	准教授	池田 景子 (35) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学 イギリス文学 英米文学講読B
兼任	准教授	國崎 倫 (36) <平成29年4月> 修士(文学)※
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学 海外語学実習 イギリス文学 英米文学講読A
兼任	准教授	山田 良介 (45) <平成29年4月> 修士(法学)※
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国事情Ⅰ 韓国事情Ⅱ 日韓交流実践 日韓交流史 韓国語実践

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤 貴子 (43) <平成29年4月> 博士(経済学)
		経済学
兼任	准教授	楊 川 (34) <平成29年4月> 博士(教育学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学
兼任	准教授	藤野 義和 (40) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	准教授	天龍 洋平 (32) <平成29年4月> 博士(経済学)
		プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	准教授	岩元 啓也 (62) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	准教授	池田 景子 (35) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング) 外国文学 イギリス文学 英米文学講読B
兼任	准教授	國崎 倫 (36) <平成29年4月> 修士(文学)※
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング) 外国文学 海外語学実習 イギリス文学 英米文学講読A
専任	准教授	山田 良介 (45) <平成29年4月> 修士(法学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国事情Ⅰ 韓国事情Ⅱ 日韓交流実践 日韓交流史 韓国語実践

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	楊 川 (35) <平成29年4月> 博士(教育学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学
兼任	准教授	藤野 義和 (41) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	准教授	天龍 洋平 (33) <平成29年4月> 博士(経済学)
		プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	上坂 豪 (48) <平成30年4月> 修士(経済学)※
		経済学 国際金融論
兼任	准教授	岩元 啓也 (63) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング)
兼任	准教授	池田 景子 (36) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学 イギリス文学 英米文学講読B
兼任	准教授	國崎 倫 (37) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング) イギリス文学 英米文学講読A
専任	准教授	山田 良介 (46) <平成29年4月> 修士(法学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国事情Ⅰ 日韓交流実践 日韓交流史 韓国語実践

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤 貴子 (45) <平成29年4月> 博士(経済学)
		経済学
兼任	准教授	藤野 義和 (42) <平成29年4月> 修士(経営学)※
		プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ
兼任	准教授	天龍 洋平 (34) <平成29年4月> 博士(経済学)
		キャリアプラン プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	教授	上坂 豪 (49) <平成30年4月> 修士(経済学)※
		国際金融論
兼任	准教授	岩元 啓也 (64) <平成29年4月> 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)
兼任	准教授	池田 景子 (37) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ イギリス文学 英米文学講読B
専任	准教授	國崎 倫 (38) <平成29年4月> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 外国文学 海外語学実習 英米文学講読A 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ
専任	准教授	山田 良介 (47) <平成29年4月> 修士(法学)※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国事情Ⅰ 日韓交流実践 日韓交流史 韓国語実践 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 准教授		石崎 千景 (38) <平成29年4月> 博士(文学)
		心理学
兼任 准教授		入江 恵子 (40) <平成29年4月> 博士(学術)
		社会学 国際社会と福祉
兼任 准教授		神 陽子 (43) <平成30年4月> Master of Laws (英国) ※
		日本国憲法
兼任 准教授		松本 幸一 (54) <平成29年4月> 修士(学術)
		キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任 助教		木下 温子 (43) <平成29年4月> 修士(※-健康科学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 健康科学 スポーツ実技 バスケットボール 発育発達論 スポーツ方法学 スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 体力トレーニング論 スポーツ経営学
兼任 助教		田鹿 紘 (32) <平成29年4月> 修士(経済工学) ※
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 グローバル経済と生活 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任 助教		西山 弘泰 (33) <平成29年4月> 博士(地理学)
		入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 地域学 国内社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任 助教		兼畑 恭介 (35) <平成29年4月> 博士(農学)
		地域学 国内社会実習 プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 准教授		石崎 千景 (38) <平成29年4月> 博士(文学)
		心理学
兼任 准教授		入江 恵子 (40) <平成29年4月> 博士(学術)
		社会学 国際社会と福祉
兼任 准教授		松本 幸一 (54) <平成29年4月> 修士(学術)
		キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任 助教		木下 温子 (43) <平成29年4月> 修士(※-健康科学)
		健康科学 スポーツ実技 バスケットボール 発育発達論 スポーツ方法学 スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 体力トレーニング論 スポーツ経営学
兼任 助教		田鹿 紘 (32) <平成29年4月> 修士(経済工学) ※
		グローバル経済と生活 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任 助教		兼畑 恭介 (35) <平成29年4月> 博士(農学)
		地域学 国内社会実習 プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 准教授		石崎 千景 (39) <平成29年4月> 博士(文学)
		心理学
兼任 講師		木下 直子 (39) <平成30年4月> 博士(比較社会文化)
		社会学
兼任 准教授		牧 和生 (32) <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済学
兼任 准教授		神 陽子 (43) <平成30年4月> Master of Laws (英国) ※
		日本国憲法
兼任 准教授		松本 幸一 (55) <平成29年4月> 修士(学術)
		キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任 助教		木下 温子 (44) <平成29年4月> 修士(※-健康科学)
		健康科学 スポーツ実技 バスケットボール サッカー 発育発達論 スポーツ方法学 体力トレーニング論 スポーツ経営学
兼任 助教		田鹿 紘 (33) <平成29年4月> 修士(経済工学) ※
		キャリアプラン プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任 助教		兼畑 恭介 (36) <平成29年4月> 博士(農学)
		地域学 プラン&プラクティスⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 准教授		石崎 千景 (40) <平成29年4月> 博士(文学)
		心理学
専任 准教授		入江 恵子 (42) <平成31年4月> 博士(学術)
		社会学
兼任 准教授		神 陽子 (44) <平成30年4月> Master of Laws (英国) ※
		日本国憲法
兼任 准教授		松本 幸一 (56) <平成29年4月> 修士(学術)
		キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践
兼任 助教		木下 温子 (45) <平成29年4月> 修士(※-健康科学)
		健康科学 スポーツ実技 バスケットボール サッカー 発育発達論 スポーツ方法学 キャンプ 【隔年】 体力トレーニング論 スポーツ経営学
兼任 助教		田鹿 紘 (34) <平成29年4月> 修士(経済工学) ※
		経済学 キャリアプラン実践 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ
兼任 助教		兼畑 恭介 (37) <平成29年4月> 博士(農学)
		地域学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	助教	田尻 敬昌 (34) <平成29年4月> 修士(経済学)※	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	助教	山本 雄三 (38) <平成29年4月> 修士(経済学)※	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	助教	橋本 愛 (35) <平成29年4月> 文学博士(中国)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ
兼任	助教	李 春女 (40) <平成30年4月> 修士(法学)※	ビジネスと法律
兼任	講師	石川 朋子 (45) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ
兼任	講師	上野 まり子 (38) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	上野 まり子 (38) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)
兼任	講師	岡山 智英子 (47) <平成29年4月> 修士(比較文化)※	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング)
兼任	講師	泉澤 みゆき (52) <平成31年4月> 博士(文学)	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	Kevin Maurice Weir (39) <平成29年4月> Literature of Ireland (英国)	英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)
兼任	講師	山下 哲雄 (66) <平成29年4月> 修士(文学)※	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	田尻 敬昌 (34) <平成29年4月> 修士(経済学)※	ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	准教授	山本 雄三 (38) <平成29年4月> 修士(経済学)※	プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ
兼任	助教	橋本 愛 (35) <平成29年4月> 文学博士(中国)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ
兼任	講師	上野 まり子 (39) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	上野 まり子 (38) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	泉澤 みゆき (52) <平成29年4月> 博士(文学)	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	Kevin Maurice Weir (39) <平成29年4月> Literature of Ireland (英国)	英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	田尻 敬昌 (35) <平成29年4月> 修士(経済学)※	ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅣ
兼任	准教授	山本 雄三 (39) <平成29年4月> 修士(経済学)※	プラン&プラクティスⅣ
兼任	助教	橋本 愛 (36) <平成29年4月> 文学博士(中国)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ
兼任	助教	李 春女 (41) <平成30年4月> 修士(法学)※	ビジネスと法律
兼任	講師	上野 まり子 (40) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	名嶋 律子 (56) <平成29年4月> 文学修士	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	岡山 智英子 (48) <平成29年4月> 修士(比較文化)※	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	泉澤 みゆき (53) <平成29年4月> 博士(文学)	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	Michael Jordan Berg (39) <平成30年4月> 言語学(MA)(豪州)	英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	田尻 敬昌 (36) <平成29年4月> 修士(経済学)※	ビジネスと簿記
兼任	助教	橋本 愛 (37) <平成29年4月> 文学博士(中国)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 海外語学実習
兼任	助教	李 春女 (42) <平成30年4月> 修士(法学)※	ビジネスと法律
兼任	講師	石川 朋子 (47) <平成31年4月> 修士(比較社会文化)	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ
兼任	講師	上野 まり子 (41) <平成29年4月> 修士(比較社会文化)	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	名嶋 律子 (57) <平成29年4月> 文学修士	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)
兼任	講師	岡山 智英子 (49) <平成29年4月> 修士(比較文化)※	英語(リーディング) 英語(ライティング)
兼任	講師	泉澤 みゆき (54) <平成29年4月> 博士(文学)	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)
兼任	講師	Michael Jordan Berg (40) <平成30年4月> 言語学(MA)(豪州)	英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金 起勲 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) 韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	桂 林春 (53) <平成29年4月> 修士(経営学) 韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ'ワティ (47) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア) インドネシア語 I インドネシア語 II インドネシア語 III
兼任	講師	原口 大輔 (29) <平成29年4月> 博士(文学) 日本史
兼任	講師	時枝 正信 (61) <平成30年4月> 英文学士 知の技法
兼任	講師	太田 泰弘 (54) <平成29年4月> 博士(理学) 自然科学概論
兼任	講師	森田 洋 (46) <平成29年4月> 博士(農学) 環境科学
兼任	講師	田島 さと (46) <平成29年4月> 修士(体育学) スポーツ実技 バドミントン
兼任	講師	市原 猛志 (37) <平成29年4月> 博士(工学) 北九州学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金 起勲 (42) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) 韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ'ワティ (47) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア) インドネシア語 I インドネシア語 II インドネシア語 III
兼任	講師	櫻木 晋一 (63) <平成29年4月> 博士(史学) 日本史
兼任	講師	時枝 正信 (62) <平成30年4月> 英文学士 知の技法
兼任	講師	太田 泰弘 (54) <平成29年4月> 博士(理学) 自然科学概論
兼任	講師	森田 洋 (46) <平成29年4月> 博士(農学) 環境科学
兼任	講師	田島 さと (46) <平成29年4月> 修士(体育学) スポーツ実技 バドミントン

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	眞島 淳 (38) <平成30年4月> 文学修士(台湾)※ 中国語 I 中国語 II
兼任	講師	金 起勲 (43) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) 韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ'ワティ (48) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア) インドネシア語 I インドネシア語 II
兼任	講師	櫻木 晋一 (64) <平成29年4月> 博士(史学) 日本史
兼任	講師	時枝 正信 (62) <平成30年4月> 英文学士 知の技法
兼任	講師	太田 泰弘 (55) <平成29年4月> 博士(理学) 自然科学概論
兼任	講師	森田 洋 (47) <平成29年4月> 博士(農学) 環境科学
兼任	講師	田島 さと (47) <平成29年4月> 修士(体育学) スポーツ実技 バドミントン

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	眞島 淳 (39) <平成30年4月> 文学修士(台湾)※ 中国語 I 中国語 II
兼任	講師	金 起勲 (44) <平成29年4月> 修士(比較社会文化) 韓国語 I 韓国語 II
兼任	講師	鄭 ハナ (32) <平成31年4月> 修士(法学)※ 韓国語 I
兼任	講師	石橋 ヘルミンダ'ワティ (49) <平成29年4月> Master of Arts (インドネシア) インドネシア語 I インドネシア語 II
兼任	講師	古賀 康士 (39) <平成31年4月> 修士(文学) 日本史
兼任	講師	時枝 正信 (63) <平成30年4月> 英文学士 知の技法
兼任	講師	太田 泰弘 (56) <平成29年4月> 博士(理学) 自然科学概論
兼任	講師	森田 洋 (48) <平成29年4月> 博士(農学) 環境科学
兼任	講師	田島 さと (48) <平成29年4月> 修士(体育学) スポーツ実技 バドミントン

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
			兼任	講師	岩下 陽一 (68) <平成29年4月> 職業訓練大学校卒			岩下 陽一 (69) <平成29年4月> 職業訓練大学校卒			
					北九州学			北九州学			
兼任	講師	加藤 和英 (65) <平成30年4月> 修士(国際関係学)				兼任	講師	加藤 和英 (65) <平成30年4月> 修士(国際関係学)			加藤 和英 (66) <平成30年4月> 修士(国際関係学)
		国際関係論 国際関係史						アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 国際関係論 国際関係史			アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 国際関係論 国際関係史
兼任	講師	徳安 祐子 (43) <平成30年4月> 修士(人間環境学)									
		比較文化論 日本文化論									
兼任	講師	宗像 優 (48) <平成31年4月> 博士(法学)									宗像 優 (48) <平成31年4月> 博士(法学)
		国際政治学									国際政治学
兼任	講師	上野 博美 (55) <平成29年4月> 高等学校卒	兼任	講師	上野 博美 (55) <平成29年4月> 高等学校卒						
		ビジネスマナー			ビジネスマナー						
兼任	講師	古賀 弘徳 (49) <平成30年4月> 工学士				兼任	講師	長野 奈穂美 (54) <平成30年4月> 短期大学卒			長野 奈穂美 (55) <平成30年4月> 短期大学卒
		ファシリテーション実践						ビジネスマナー			ビジネスマナー
兼任	講師	兄井 彰 (54) <平成31年4月> 博士(体育学)									兄井 彰 (54) <平成31年4月> 博士(体育学)
		スポーツ心理学 体育指導演習									博士(学術)
											スポーツ心理学 体育指導演習

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に進じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・中野洋一専任教授退職により、大津健登専任准教授に変更。(教員審査省略)
- ・山本順之専任准教授退職により、新美尚行専任助教に変更。(教員審査省略)
- ・科目の性質上、学科移籍により、山田良介兼担准教授を専任准教授に変更。(教員審査省略)
- ・西山弘泰兼担助教退職により、栗畑恭介兼担助教に変更。
- ・専任教員が担当するため、ドイツ語担当予定の山下哲雄兼任講師削除。
- ・専任及び兼担教員が担当するため、韓国語担当予定の桂林春兼任講師削除。
- ・原口大輔兼任講師辞退により、櫻木晋一兼任講師に変更。
- ・市原猛志兼任講師辞退により、岩下陽一兼任講師に変更。

【平成30年度】

- ・科目の性質上、学科移籍により、正代隆義専任教授を兼担教授に変更。
- ・科目の性質上、学科移籍により、大津健登専任准教授を兼担准教授に変更。
- ・科目の性質上、学科移籍により、新美尚行専任助教を兼担助教に変更。
- ・齋成華兼担教授退職により、科目は専任教員が担当するため削除。
- ・宇都宮浩司兼担教授退職により、川脇慎也兼担准教授に変更。
- ・江本伸哉兼担教授退職により、西山茂兼担教授に日本経済、大津健登准教授にアジア経済論を科目追加。
- ・入江恵子兼担准教授1年間休職(産・育休)により、木下直子兼任講師に変更。
- ・経済学担当者追加のため、牧和生兼担准教授追加。
- ・Kevin Maurice Weir兼任講師辞退により、Michael Jordan Berg兼任講師に変更。
- ・中国語担当者追加のため、眞島 淳兼任講師追加。
- ・徳安祐子兼任講師2年間国内留学のため、大田千波留兼任講師、後藤晴子兼任講師に変更。
- ・上野博美兼任講師辞退により、長野奈穂美兼任講師に変更。

【令和元年度】

- ・学科移籍により、正代隆義兼担教授を専任教授に変更。(教員審査省略)
- ・太田かおり専任教授退職により、他の専任・兼担及び中島亨兼任教員に変更。
- ・科目の性質上、学科移籍により、福西和幸兼担教授を専任教授に変更。
- ・科目の性質上、学科移籍により、國崎倫兼担准教授を専任准教授に変更。
- ・科目の性質上、学科移籍により、入江恵子兼担准教授を専任准教授に変更。
- ・入江恵子専任准教授復職により、木下直子兼任講師削除。
- ・韓国語担当者追加のため、鄭ハナ兼任講師追加。
- ・櫻木晋一兼任講師辞退により、古賀康士兼任講師に変更。
- ・岩下陽一兼任講師任期満了により、野村政修兼担教授に担当科目追加。
- ・後藤晴子兼任講師辞任により、大田千波留兼任講師に科目追加。
- ・藤井大輔専任准教授が担当するため、古賀弘徳兼任教師削除。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
8	5	—	1	14	9	6	—	1	16
(9)	(5)	(—)	(1)	(15)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
8	6	—	1	15	8	6	—	1	15
[0]	[1]	[—]	[0]	[1]	[0]	[1]	[—]	[0]	[1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{14} = \boxed{107.14} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{16} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	中野 洋一	H29.3	必修	入門セミナーⅠ	①	平成29年3月一身上の都合（病気療養）により退職のため就任辞退（29）			
				必修	入門セミナーⅡ	①				
				選択	国内社会実習	③				
				選択	国際経済学	①				
				選択	開発経済論	①				
2	准教授	山本 順之	H29.3	必修	入門セミナーⅠ	③	平成29年3月一身上の都合により退職のため就任辞退（29）			
				必修	入門セミナーⅡ	③				
				選択	健康科学	①				
				選択	スポーツ実技	①				
				選択	国内社会実習	①				
				選択	コーチング論	①				
				選択	パレー	①				
				選択	テニス	①				
				選択	ジョギング・ウォーキング	①				
				選択	サッカー	①				
				選択	スキー 【隔年】	①				
				選択	キャンプ 【隔年】	①				
				選択	スポーツ社会学	①				
選択	レクリエーション実技	①								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2	人	必修	4	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	15	科目	選択	14	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	19	科目	計	16	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	教授	太田 かおり	H31.3	選択	海外社会実習	①	H31.3.31付け、一身上の都合のため辞任(元)		
				必修	PC English Training I	①			
				選択	PC English Training II	①			
				選択	言語習得論(隔年開講)	①			
				選択	英語音声学 I	②			
				選択	英語音声学 II	②			
				必修	専門演習 I	①			
				必修	専門演習 II	①			
				必修	専門演習 III	①			
				必修	専門演習 IV	①			
			必修	卒業研究	①				
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	3 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	11 科目	計	9 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
3	人	必修	10 科目	必修	8 科目	必修	0 科目	必修	2 科目
		選択	20 科目	選択	17 科目	選択	2 科目	選択	1 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	30 科目	計	25 科目	計	2 科目	計	3 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{14} = \boxed{21.42} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の退職に伴い、後任人事を公募により実施した結果、平成29年4月1日付で採用することができたため、学生の履修等への影響は生じていない。学生への周知は、掲示及び時間割発表で行った。(29)
 専任教員の退職に伴い、後任については専任教員及び兼任教員で対応したため、学生の履修等への影響は生じていない。学生への周知は、掲示及び時間割発表で行った。(元)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成29年)	「該当なし」		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	「該当なし」		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	「該当なし」		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<現代ビジネス学部 国際社会学科>

(1) 設置計画変更事項等

「該当なし」

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

九州国際大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会（規程は別紙添付）

九州国際大学スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会（内規は別紙添付）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

FD委員会は、6月27日、11月21日の計2回、委員13名（委任、代理出席含む）で開催した。

SD委員会は、6月26日の計1回、委員7名（委任、代理出席含む）で開催した。

c 委員会の審議事項等

FD委員会

- ・ 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- ・ 授業評価の実施と点検に関する事項
- ・ 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- ・ 学部ならびに研究科が行うFDの支援に関する事項
- ・ FDの推進・啓発を目的とした講演会及び教職員研修等に関する事項
- ・ その他学長の諮問する事項

SD委員会

- ・ 学校法人業務の知識修得及び職務遂行能力向上に関する事項
- ・ SDの実施方針及び実施計画の作成に関する事項
- ・ SDの推進を目的とした講演会及び研修等に関する事項
- ・ 教職協働を前提とした教員および職員の資質向上に関する事項
- ・ その他SDの推進に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

FD

- ・ 学生による授業アンケートの実施
- ・ 学生による授業アンケートの集計・分析
- ・ FD研修会実施
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 新任教員のための研修会実施

SD

- ・ SD研修会実施

b 実施方法

FD

- ・学生による授業アンケート（前学期・後学期）をWebにて年2回実施。大学院生は記述式で法学研究科は年1回、企業政策研究科は年2回実施。
- ・学生による授業アンケートの結果をホームページに公表。
- ・FD研修会（FD/SD研修会含む）を8回実施。各学部教授会終了後、授業研究会を実施。

SD

- ・SD研修会（FD/SD研修会含む）を7回実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・学生による授業アンケート

学部・研究科の全開講科目対象に前学期424科目、後学期450科目、院15科目実施している。

FD委員会で分析結果の講評を行い、ホームページに公開している。

・FD研修会

平成30年7月11日「Assessor操作説明会」教員62名参加

平成30年7月18日「PROGテスト結果の見方」教員49名参加

平成30年9月12日「学修支援体制充実に向けたワークショップ」教員35名参加

平成30年12月26日「カリキュラムマネジメントの確立に向けて」教員51名参加

・FD／SD研修会

平成30年8月22日「高大接続改革」教員30名・職員15名参加

平成30年9月5日「ポータル説明会」教員43名・職員9名参加

平成31年3月11日「情報セキュリティ研修会」教員25名・職員14名参加

平成31年3月13日「アセスメントポリシーの共有とAssessorの活用に向けて」教員52名・職員14名参加

・大学間連携SD研修会

平成30年9月3日「私立大学版ガバナンス・コードについて」教員3名・職員11名参加

平成30年12月5日「IR研究会：日本のIRの実情と課題及び今後の対応策等について」教員1名・職員3名参加

平成31年2月27日「SDGs未来都市と大学教育について」教員1名・職員12名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学生の授業アンケートにおける授業評価の低い教員については、副学長と教務部長による面談を実施し、改善計画書の提出を求めている。一方、授業評価の高い教員については、授業を公開科目に設定し、全教員が1回参観することを義務付けており、授業改善に取り組んでいる。

また、教育力の向上や教員・職員の資質向上に関するFD研修会・SD研修会を計画的かつ全学的に実施するなど、授業改善等に鋭意取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施

Web方式（PC版、スマートフォン版）によるKIUポータルを利用し、年2回実施

前学期：7月、後学期：1月

b 教員や学生への公開状況、方法等

講評を本学ホームページに公表している。

教員は、アンケート実施後、学生からのコメントに対して教員コメントを入力し、集計結果とあわせて学生にKIUポータルで公表している。また、授業改善の参考とするために全教員へ科目ごとの集計結果を配付している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

時代や環境の変化による地域・社会の要望と期待に応えての設置であり、責任の重みを痛感している。

初年度定員を充足したことから、設置の趣旨・目的が受験者層に認められたものと考えており、今後は、設置の趣旨・目的の達成のため、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、経済、経営、国際社会、異文化に関する知識と素養を有し、高いコミュニケーション能力を備えている職業人の養成を目指して教育を行う。

また、学生の定員管理を適正に行うための学生確保については、大学全体としてさらに努力する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成31年2月1日 公表

b 公表方法

本学ホームページ上に公表している。

③ 認証評価を受ける計画

令和3年度に認証機関（日本高等教育評価機構）の評価受審を予定している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)

b 公表有の場合の公表（予定）時期 (令和元年7月1日)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

○九州国際大学SD委員会運営に関する内規

(平成29年6月1日制定)

(趣旨)

第1条 この内規は、学校法人九州国際大学職員研修規程（以下「研修規程」という。）

第13条の規定に基づき、九州国際大学SD委員会（以下「委員会」という。）の運営等に関し必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この内規において、「SD（スタッフ・ディベロップメント）」とは、大学の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、その職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修の機会を設けることその他必要な取組を行うことをいう。

(構成)

第3条 委員会は、次の委員をもって構成する。

- (1) 大学事務局長
- (2) 大学総務室長
- (3) 法人総務室長
- (4) 教務部長
- (5) 大学事務局長から委嘱を受けた事務職員 3名

2 委員長は大学事務局長とし、副委員長は、大学事務局長が指名する。

(所掌業務)

第4条 委員会は、次に掲げる事項を審議し、SDを推進するための業務を行う。

- (1) 学校法人業務（総務、財務、人事、企画、教務、厚生補導、研究等）の知識修得及び職務遂行能力の向上に関すること。
- (2) SDの実施方針及び実施計画の作成に関すること。
- (3) SDの推進を目的とする講演会及び研修等の実施に関すること。
- (4) 教職協働を前提とした教員および職員の資質向上に関すること。
- (5) その他SDの推進に関すること。

2 委員会は、九州国際大学FD委員会（以下「FD委員会」という。）と連携して所掌業務を行う。

(運営)

第5条 委員会は委員長が招集し、その議長となる。

2 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を行う。

- 3 委員長は、必要と認めたときは、委員以外の者を出席させることができる。
- 4 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、議事は、出席委員の意見を聴取して委員長が決定する。

(事務局)

第6条 委員会に関する事務は、大学事務局大学総務室が行う。

(改廃)

第7条 この内規の改廃は、教育研究協議会において審議する。

附 則

この内規は、平成29年6月1日から施行する。

○九州国際大学ファカルティ・ディベロップメント委員会に関する規程

(平成20年1月1日制定)

最終改正 平成29年4月1日

(目的)

第1条 この規程は、九州国際大学の教育の質的向上に向けた全学的な教育支援政策の企画・開発及びファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）活動の推進・支援を行うために設置する九州国際大学FD委員会（以下「委員会」という。）の構成、役割、運営等について定めることを目的とする。

(構成)

第2条 委員会は、次の委員をもつて構成する。

- (1) 学長
- (2) 各副学長
- (3) 教務部長
- (4) 各学部長及び各副学部長
- (5) 各研究科長
- (6) 大学事務局長
- (7) 大学事務局大学総務室長
- (8) 大学事務局学務事務室長

2 委員長は学長とし、副委員長は教務部長とする。

3 削除

4 削除

(FD推進委員)

第3条 各学部及び各研究科にそれぞれ2名以上のFD推進委員を置く。

2 FD推進委員は、所属する学部又は研究科のFDの実行担当者とする。

(審議事項)

第4条 委員会は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- (2) 授業評価の実施と点検に関する事項
- (3) 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- (4) 学部ならびに研究科が行うFDの支援に関する事項
- (5) FDの推進・啓発を目的とした講演会及び教職員研修等に関する事項
- (6) その他学長の諮問する事項

(運営)

第5条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を行う。

3 委員長は、必要に応じて委員以外の者に出席を求め、意見を聴くことができる。

4 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、審議事項の議事は、出席委員の意見を聴取して委員長が決定する。

(事務)

第6条 委員会に関する事務は、大学事務局学務事務室が行う。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、教育研究協議会において審議する。

附 則

1 この規程は、平成20年1月1日から施行する。

2 初回に選出された第2条第1項第3号ならびに第4号に定める委員の任期は、平成22年3月31日までとする。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成27年4月1日）

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成29年4月1日）

この規程は、平成29年4月1日から施行する。